

とろろこんぶシステム工房

承認はんこ Ver4.7.6 Rel.9

ユーザーズガイド

2010/06/03

とろろこんぶ

電子印鑑

目次

	ページ
1. はじめに	2
1-1. 動作環境	2
1-2. 印影ファイルとライセンス	3
2. インストール	4
2-1. インストールの準備	4
2-2. インストール	5
2-3. インストールされるファイルとフォルダー	11
2-4. インデックスファイルパスの設定	12
2-5. 承認はんこマネージャへのプロダクト ID の設定	14
2-6. Excel/Word メニューバー	15
2-7. アンインストール	18
実習1 インストール	20
3. 押印	21
3-1. 承認はんこオブジェクトの挿入	21
3-2. 押印ダイアログ	24
実習2 押印	27
4. 押印情報の確認	28
実習3 押印情報の確認	29
5. インデックスファイル shnindex.dat	30
6. 承認印の登録、削除、修正	31
6-1. 承認はんこマネージャ(shankmgr.exe) の起動	31
6-2. 承認印の追加	32
6-3. 承認印の削除	33
6-4. 承認印の修正	34
実習4 自分の名前の登録	34
7. 印影ファイルのチェック	36
8. パスワードの変更	37
実習6 パスワードの変更	38
9. プロファイルについて	39
10. ログの出力	40
11. 未押印オブジェクト	41
12. 自動押印	42
12-1. 自動押印の設定	42
12-2. 自動押印の解除	42
13. クリップボード転写	43
14. 押印ダイアログの承認はんこ選択リストの順番	44
Appendix A 印影ファイル変換ツール bmp2han のご案内	45
Appendix B レジストリに登録される承認はんこオブジェクト	46
Appendix C セットアップツールに付加されているデジタル証明書について	47

このマニュアルはとろろこんぶ電子印鑑「承認はんこ」のインストール方法及び操作方法を記述したユーザーズガイドです。

1. はじめに

このソフトウェアは電子的に印鑑を押印し、パソコン上で電子的に決済を可能にするソフトウェアです。



このソフトウェアではOLEというテクノロジーを使って、はんこオブジェクトをデータに埋め込みます。例えば、ワードや－太郎などのOLE対応のワープロソフトには、オブジェクトの挿入という機能が用意されていますが、それを使って承認印のオブジェクトを文書中に埋め込むことができます。

ただし、押印の際にはパスワードを入力しなければなりません。このパスワード機能によってパスワードを知っている人しか押印できないようになっており、電子承認が可能になるわけです。押印時には承認者名、日付、承認者の所属、承認項目（文書番号）などがオブジェクトに埋め込まれます。また、承認履歴がログファイルに吐き出されますので、文書の承認履歴管理が可能になります。

1-1. 動作環境

このソフトウェアは次のOS上で動作します。

- Windows7(x64) / 7(x86)
- Windows Vista(x64) / Vista(x86)
- WindowsXP

1-2. 印影ファイルとライセンス

承認はんこを用いるには印影ファイルが必要になります。印影ファイルには印影イメージ情報が保持されています。また、印影ファイルには押印期限が設定されており、この期限を過ぎると押印できなくなります。

印影ファイルは20000姓用意されており、増えつつあります。印影ファイルのリストは

<http://www.tororokonbu.jp/shanko/han/>

をご覧ください。

企業ライセンス(企業向け)

企業向けのライセンスです。

企業ライセンスには印影ファイルを作成することができる印影変換ツール bmp2han.exe を利用することができます。また、押印期限制限なしの20000姓分の印影ファイルも利用できるようになります。

パーソナルライセンス(個人向け)

個人向けのライセンスですが企業内で用いることもできます。

パーソナルライセンスをご購入いただくと印影ファイルを1つお送りいたします。お送りする印影ファイルには押印期限はありませんが、ユーザサイドで修正をすることは出来ません。

	企業ライセンス	パーソナルライセンス
印影変換ツール bmp2han	○	×
印影ファイル	2000印影(2000姓)	1印影(1姓)

体験使用

体験用の印影ファイルが用意されています。次の URL からダウンロードしてください。

<http://www.tororokonbu.jp/shanko/han/download.html>

注) 体験用の印影ファイルには押印期限が設定されています。

ライセンスについて詳しくは

http://www.tororokonbu.jp/hanko_price.html

を参照ください。

注) ライセンスが無くても体験使用できますので、次のインストールへ進んでください。

2. インストール

2-1. インストールの準備

インターネット上からダウンロードなどして入手した場合はファイル名が shanko****.zip になっています。圧縮ファイルですので解凍してください。

解凍によって インストーラ setup_***.exe が生成されます。

インストーラは複数解凍される場合があります。適当なインストーラを選択してください。

インストーラの種類	説明
setup.exe	<p>通常のインストーラ。</p> <p>インストールできるモジュールは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 承認はんこ本体モジュール (Shanko.exe) ② 承認はんこ管理ツール(承認はんこマネージャ shankomgr.exe) ③ Excel/Word 用押印メニューバー
setup_nomgr.exe	<p>管理ツールを除いたインストーラ。</p> <p>セキュリティを保つため、最終エンドユーザには管理ツールを渡したくないというニーズに応えたものです。</p> <p>インストールされるのは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 承認はんこ本体モジュール (Shanko.exe) ② Excel/Word 用押印メニューバー
setup_taiken	<p>体験用印影ファイル (2000姓) もインストールされます。</p> <p>体験使用する場合はこちらをご利用ください。</p> <p>インストールされるのは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 承認はんこ本体モジュール (Shanko.exe) ② 承認はんこ管理ツール(承認はんこマネージャ shankomgr.exe) ③ Excel/Word 用押印メニューバー ④ 体験版印影ファイル (2000姓)

承認はんこ印影変換ツール bmp2han についてはインストーラが別になっています。
次のサイトからダウンロードしてください。

http://www.tororokonbu.jp/download_bmp2han.html

注) 承認はんこ印影変換ツール bmp2han を利用するには承認はんこ企業ライセンスが必要です。

注意) 承認はんこが既にインストールされている場合は承認はんこインデックスファイル (shnindex.dat) や印影ファイル、プロファイルをバックアップしておいてください。セットアップウィザードがこれらのファイルを上書きする場合があります。上書きされると、登録済みの承認印やプロファイルが削除されますので注意して下さい。

以後、setup.exe の場合についてインストール手順を説明いたします。

2-2. インストール

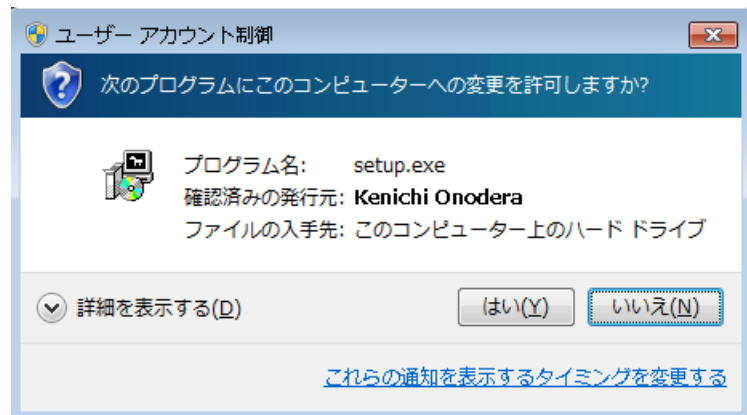
手順0) 管理権限のあるユーザで Windows にログインしてください。
Excel/Word が起動している場合は終了させてください。

手順1) setup.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして実行します。

承認はんこのインストーラ setup.exe には グローバルサイン社発行のとろろこんぶシステム工房 代表 小野寺健一 (Kenichi Onodera) のデジタル証明書が付加されています。パソコンにグローバルサイン社のルート証明書がインストールされていない場合は「発行元：不明」の警告が表示されます。詳しくは「Appendix C. セットアップツールに付加されているデジタル証明書について」を参照してください。

【Windows 7 の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「はい」をクリックしてください。

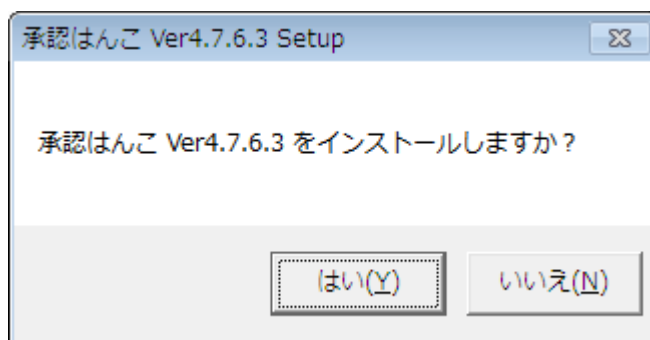


【Windows Vista の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「続行」をクリックしてください。



手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



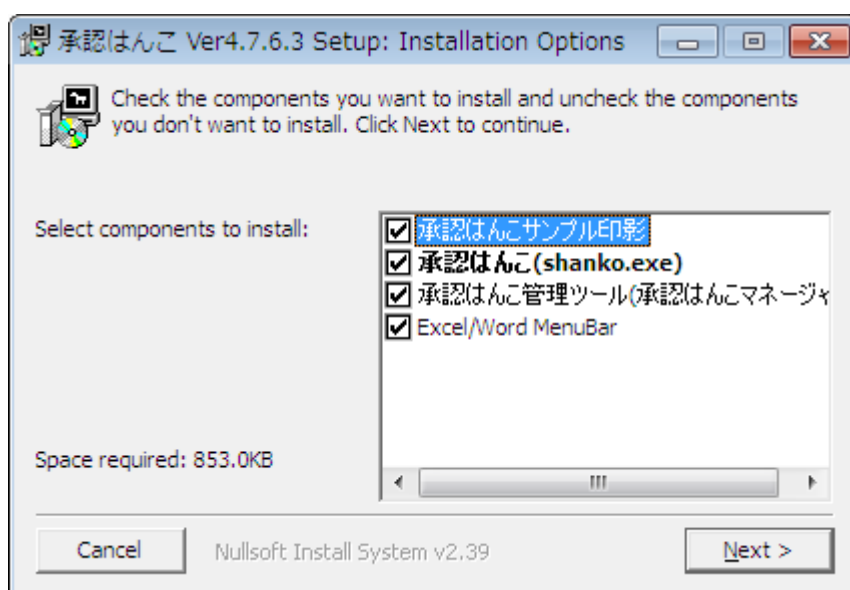
手順3) インストールするモジュールの選択ダイアログが表示されます。

setup.exe
の場合

インストールするモジュールを選択します。

ボタン[Next >]をクリックします。
(右図)

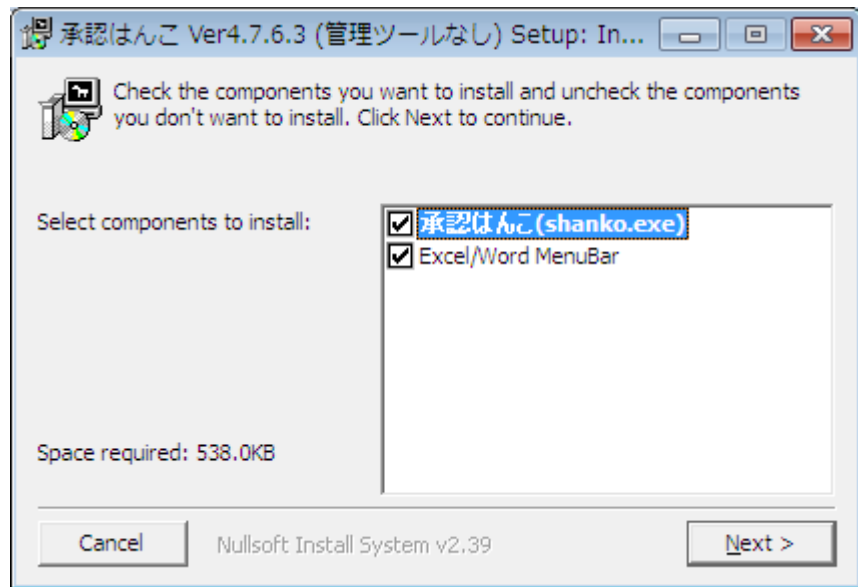
注) サンプル印影は体験版印影とは異なります。5印影程度がサンプルとしてインストールされます。



Setup_nomgr.exe
の場合

インストールするモ
ジュールを選択しま
す。

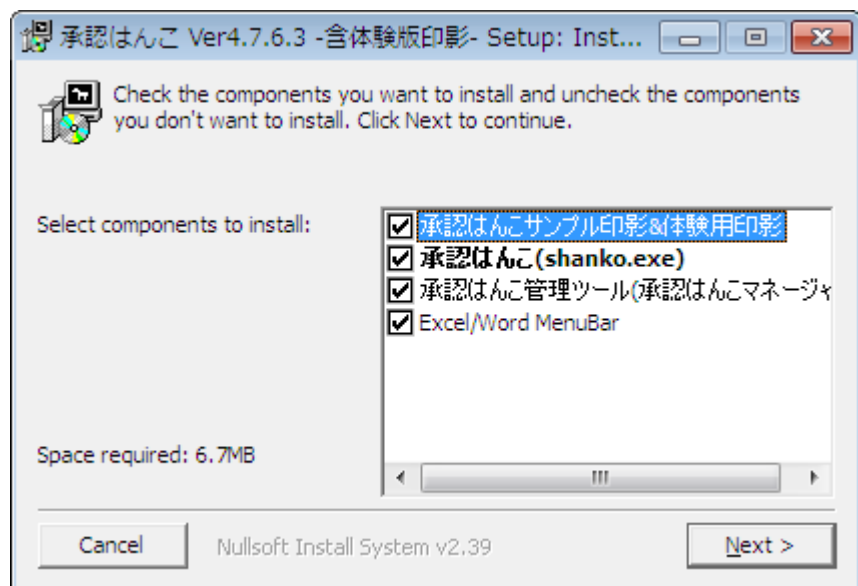
ボタン[Next >]をク
リックします。
(右図)



setup_taiken.exe の場
合

手順3) インストー
ルするモジュールを
選択します。

ボタン[Next >]をク
リックします。
(右図)



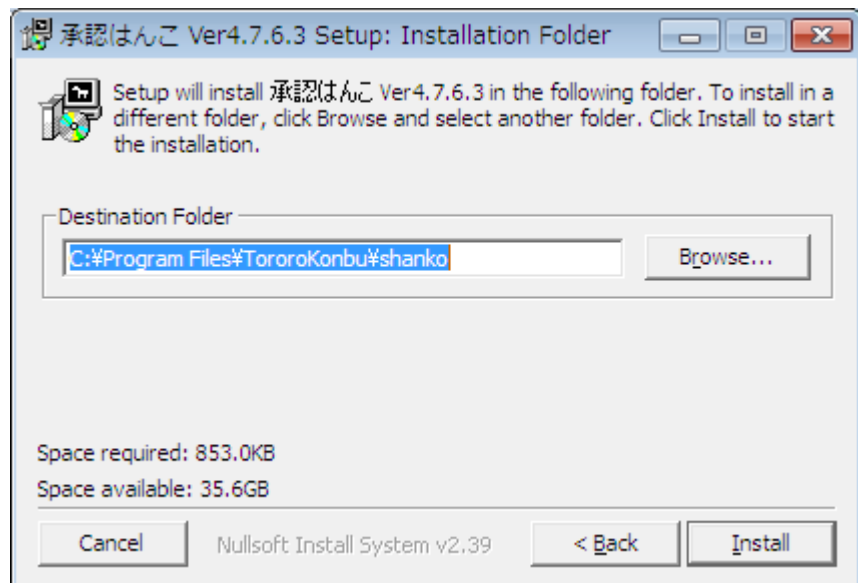
承認はんこ サンプルデータ	このユーザーズガイドのチュートリアルで使用するサンプルデータが入っています。承認はんこを初めて使用する場合はインストールすることをお勧めいたします。
承認はんこ	承認はんこの本体モジュールです。必須です。
承認はんこ管理 ツール	承認はんこ管理ツール shankomgr.exe がインストールされます。承認はんこを初めて使用する場合はインストールしてください。
Excel/Word Menubar	MS-Excel および MS-Word 用の押印メニューバーがインストールされます。インストールすることをお勧めいたします。

手順4) インストールフォルダーを指定します。

インストール先は任意に変更できます。

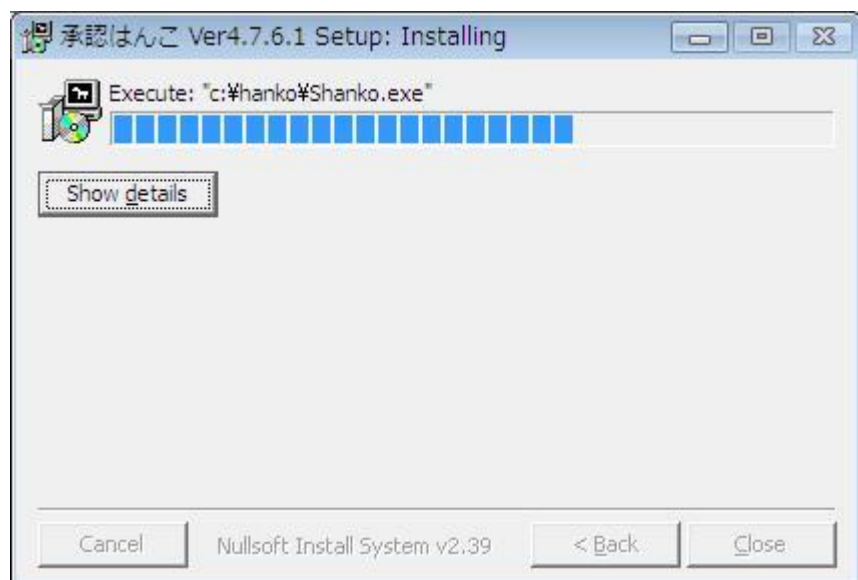
ボタン[Install]をクリックします。

(右図)



インストールが始まります。

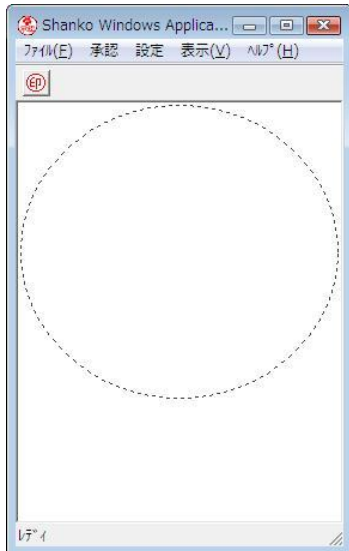
(右図)



インストールが始まると承認はんこ shanko.exe が起動します。この起動により承認はんこオブジェクトIDなどの必要な情報がレジストリに書き込まれます。承認はんこは終了させてください。

(右図)





承認はんこが起動します。
メニュー[ファイル：終了]を選び、終了します。(上図)

Completed が表示されればインストールは終了です。

ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

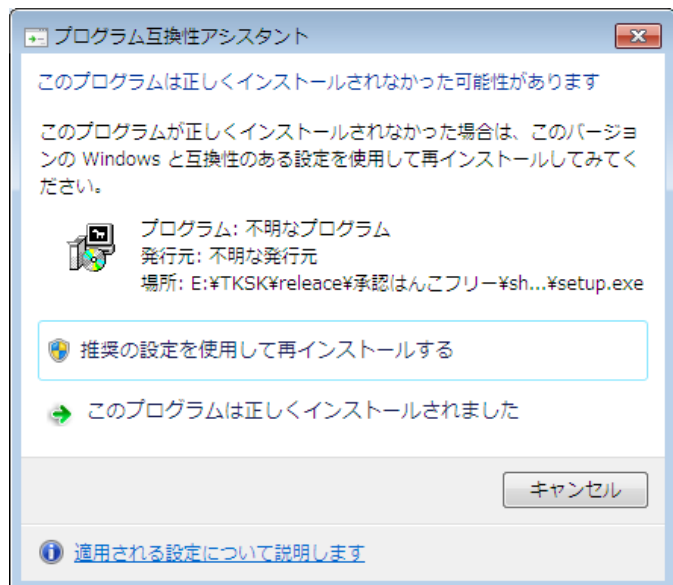
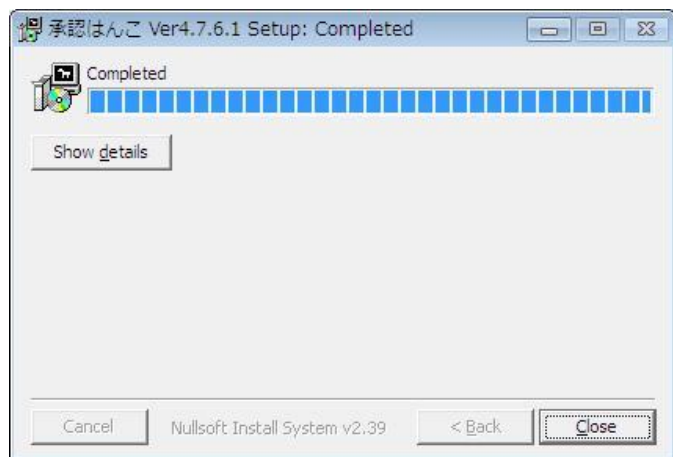
(右図)

注意) Windows7/Vista の場合、インストール終了後、「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります。」と表示されることがあります。

「このプログラムは正しくインストールされました。」を選択します。
(右図)

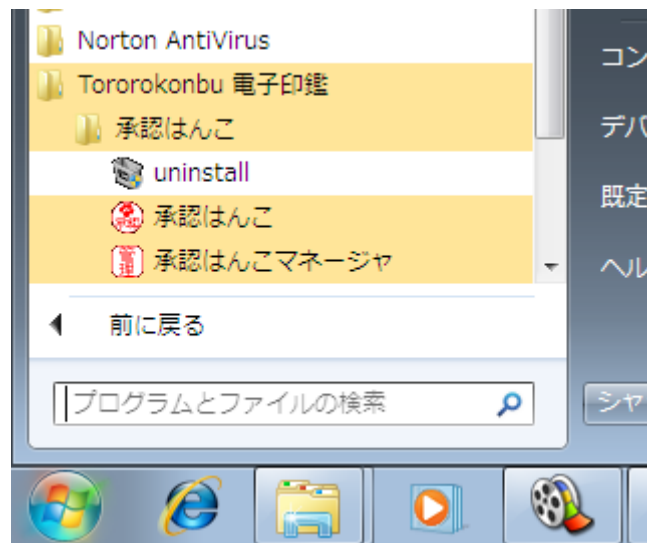


インデックスファイルが見つからない場合は警告が表示されます。ボタン[はい]をクリックし、インデックスファイルを選択します。詳しくは「2-3. インデックスファイルパスの設定」を参照してください。(上図)



インストールが終了すると、スタートメニューにインストールした実行モジュールが登録されています。

(右図)



参考) インストールが終了すると、インデックスファイルパスが パーソナルドキュメントフォルダ下の hanko.ini に書き込まれます。パーソナルドキュメントフォルダの場所は次の通りです。

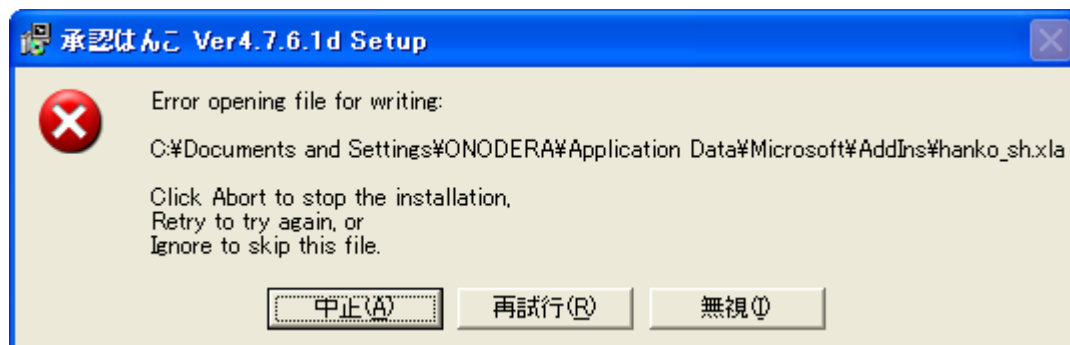
WindowsVista	C:\Users\ユーザー名\Documents
WindowsXP	C:\Documents and Settings\ユーザー名\My Documents\hanko.ini
Windows2000	C:\Documents and Settings\ユーザー名\My Documents\hanko.ini
Windows98	c:\My Documents\hanko.ini

hanko.ini の例

```
[MAIN]
SHankoIndexFile=C:\Documents and Settings\ONODERA\My Documents\shdata\shnindex.dat
HankoLogFile=C:\Documents and Settings\ONODERA\My Documents\hanko.log
LogFormat=0
```

hanko.ini にはインデックスファイルパスなどが保持されています。

注) Excel あるいは Word を起動したままインストーラを実行すると上のエラーが表示されます。ボタン「中止」を選択し、Excel/Word を終了させ、インストーラを再実行させてください。



2-3. インストールされるファイルとフォルダー

インストーラによりインストールされるファイルを下表に示します。

ファイル名	説明
shanko.exe	承認はんこの実行モジュール
shankmgr.exe	承認はんこ管理ツール

フォルダ名	説明
shdata	サンプルのインデックスファイル、印影ファイルが入っています。setup.taiken.exe の場合は印影ファイル 2000 姓の体験版が入っています。

フォルダー shdata および shdata2 内

ファイル名	説明
shnindex.dat	印影インデックスファイル（実習用サンプル）
Shnindex_kara.dat	空の印影インデックスファイル。実習終了後はこちらのファイルをご利用ください。
*.han	印影ファイル。印影ファイル登録キーは全て TAIKEN です。
tkprf_han_***.xml	プロファイル（パラメータが入っています。）

Excel/Word メニューバー

ファイル名	インストール先
Excel アドインマクロ hanko_sh.xla	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥AddIns</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns</p>
Word マクロ hanko_sh.dot	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p>

Excel/Word メニューバーについては「2-6.Excel/Word メニューバー」を参照してください。

2-4. インデックスファイルパスの設定

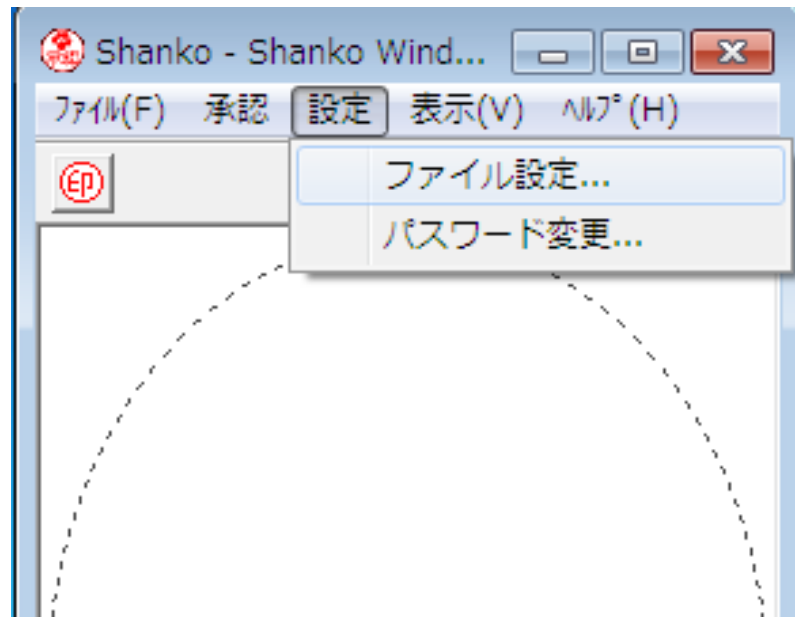
承認はんこの印影ファイルはインデックスファイルで管理しています。印影データをサーバで管理したい場合など、インデックスファイルパスの変更を行う必要が生じる場合があります。

インデックスファイルパスの確認/変更は承認はんこでも承認はんこ管理ツールでも、どちらでも行えます。設定変更方法について説明いたします。

2-4-1. 承認はんこによる設定方法

スタートメニューから「承認はんこ」を選択し、承認はんこを起動します。

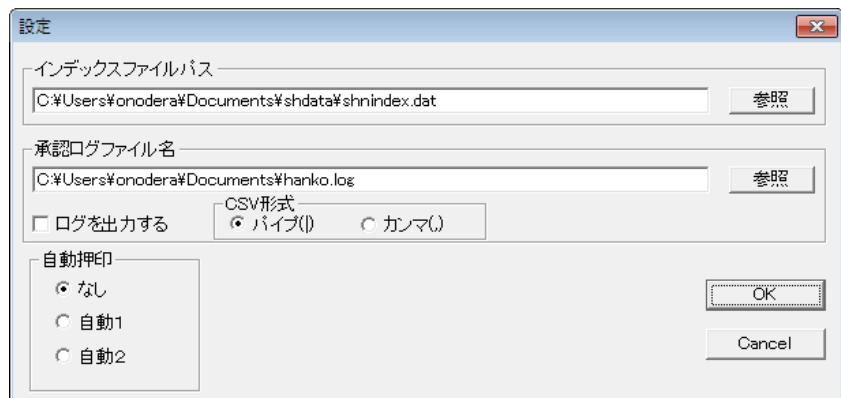
承認はんこのメニュー [設定：ファイル設定...] を選択します。



ファイル設定ダイアログが開きます。

ボタン[参照] を用いてインデックスファイルパスの設定変更を行います。

OKボタンをクリックし、承認はんこ (shanko.exe) を終了します。



2-4-2. 承認はんこマネージャによる設定方法

承認はんこマネージャ（承認はんこ管理ツール shankomgr.exe）を用いるにはプロダクト ID の設定が必要になります。初めて 承認はんこ管理ツールを起動した場合は、プロダクト ID 設定ダイアログが自動的に開きますので、次章の「2-5. 承認はんこマネージャへのプロダクト ID の設定」を参照し、プロダクト ID を設定してください。

スタートメニューから「承認はんこマネージャ」を選択し、承認はんこマネージャを起動します。

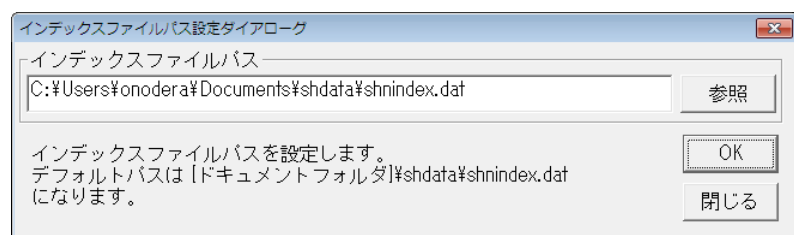
承認はんこマネージャのメインダイアログ上のボタン「設定」をクリックします。



インデックスファイルパス設定ダイアログが開きます。

ボタン[参照] を用いてインデックスファイルパスの設定変更を行います。

OKボタンをクリックし、承認はんこマネージャ を終了します。

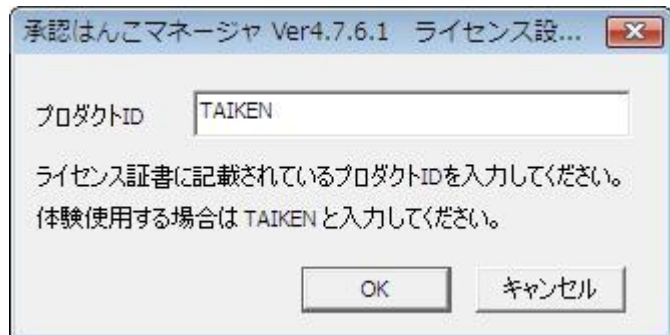


2-5. 承認はんこマネージャへのプロダクト ID の設定

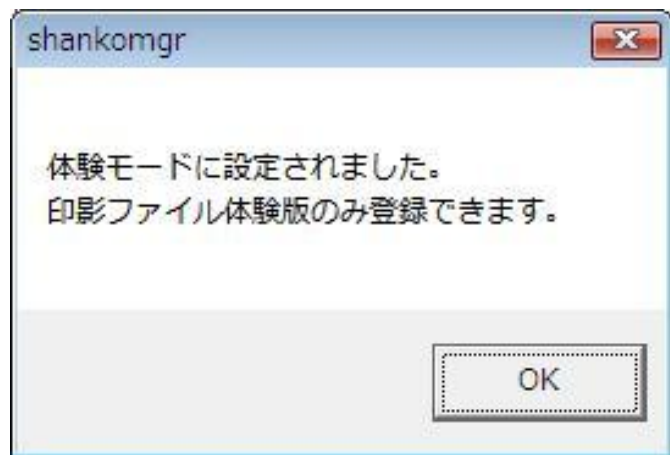
承認はんこ管理ツール 承認はんこマネージャへプロダクト ID を設定します。

手順 1) 承認はんこマネージャを起動します。
初めて承認はんこマネージャを起動した場合は、ライセンス設定ダイアログが表示されます。(右図)

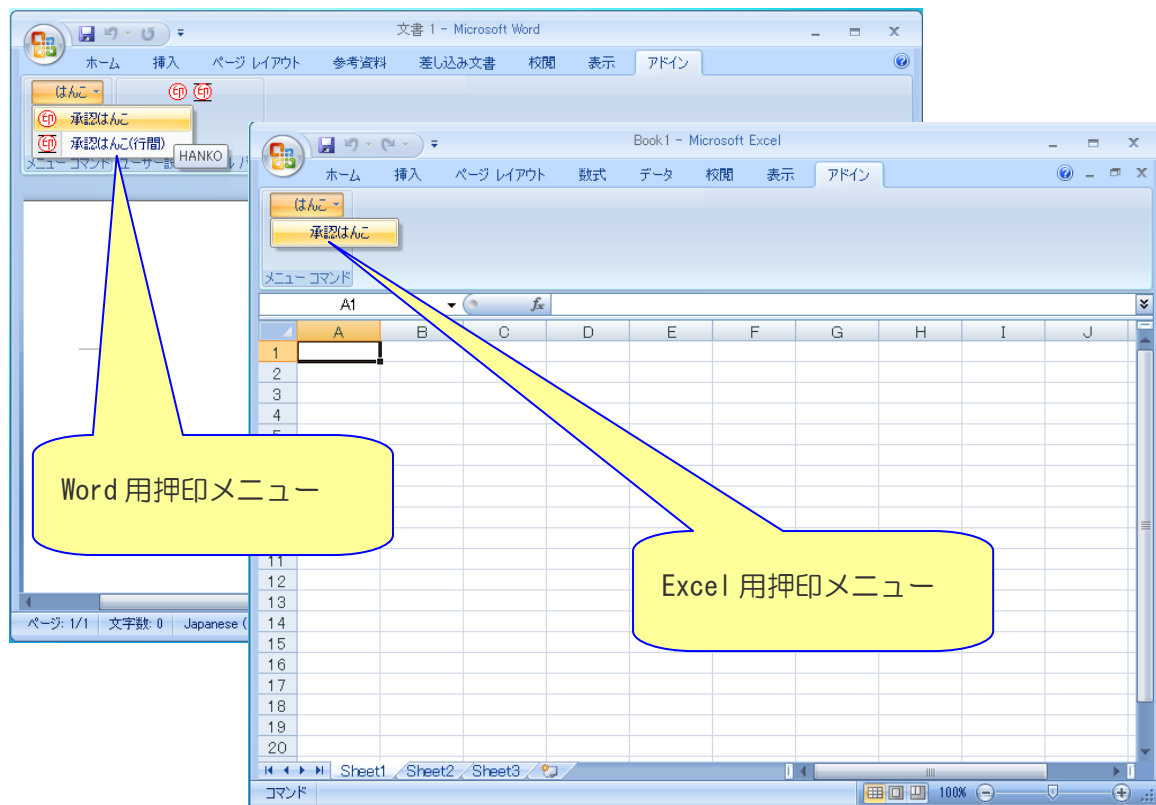
手順 2) ライセンス証書に記載されているプロダクト ID を入力します。
体験使用する場合は TAIKEN と入力します。
ボタン[OK]をクリックします。(右図)



手順 3) プロダクト ID に TAIKEN を設定すると体験モードとなります。
体験モードでは体験版の印影ファイルのみが登録できます。
企業ユーザ様、パーソナルユーザ様用の印影ファイルは登録できませんのでセキュリティが保たれます。(右図)



2-6. Excel/Word メニューバー



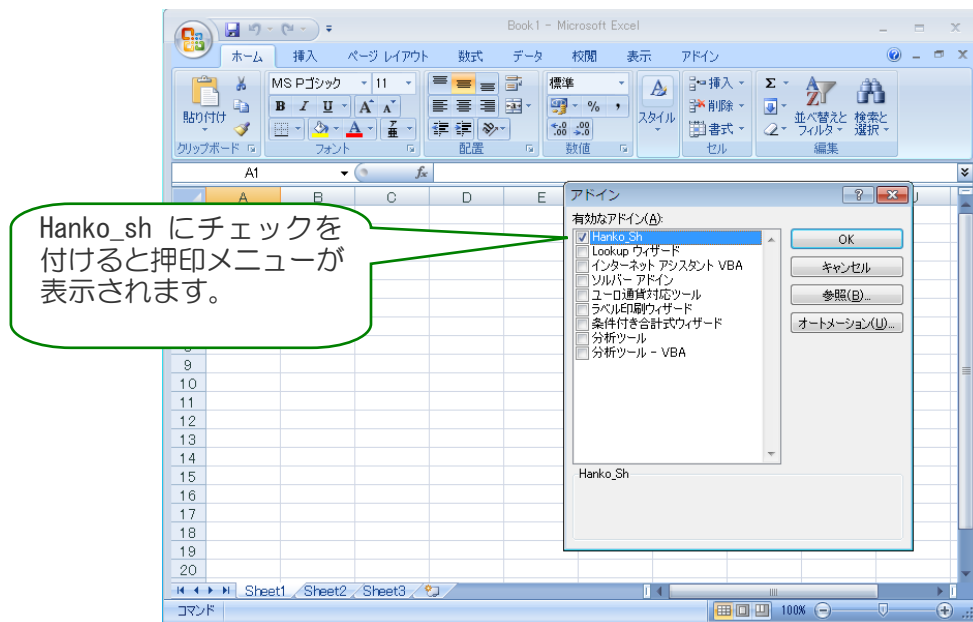
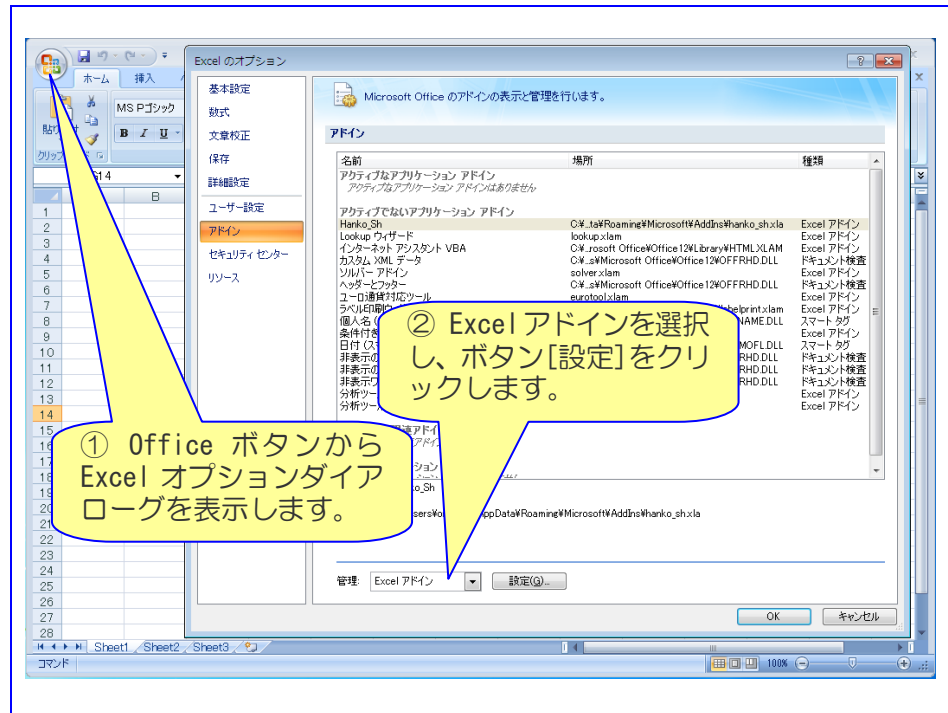
先のインストーラにおいて、Excel/Word MenuBar を選んだ場合は Excel アドインマクロファイル hanko_sh.xla および Word テンプレートファイル hanko_sh.dot が組み込まれています。次のフォルダーに配置されています。

ファイル名	インストール先
Excel アドインマクロ hanko_sh.xla	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥AddIns</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns</p>
Word マクロ hanko_sh.dot	<p>【WindowsXP および Windows2000 の場合】 C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p> <p>【WindowsVista および Windows7 の場合】 C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP</p>

2-6-1. Excel メニューバーアドインマクロの組み込み

手順 1) Excel オプションダイアログを開きます。

Excel アドインを選択し、ボタン[設定]をクリックします。



アドインマクロダイアログを開き、hanko_sh にチェックを入れてください。
アドインマクロダイアログの表示方法について詳しくは「Excel での使用ガイド：アドインマクロの組み込み」を参照ください。

2-6-2. Excel ツールバーテンプレートの組み込み

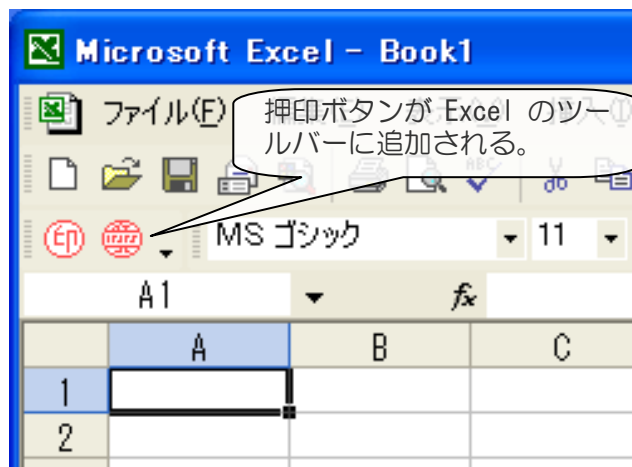
Excel2003 以前のバージョンの場合は押印ボタンツールバーを組み込むことができます。

EXCEL が起動されていない場合は起動します。

手順) 通常のファイルを開く要領で **hanko.xlb** を開きます。

はんこツールバーが表示されます。

表示されない場合はメニュー「表示」→「ツールバー」→「はんこ」にチェックしてください。
また、メニューに「はんこ」メニューが追加されています。



ツールバーテンプレートファイル **hanko.xlb** は承認はんこをダウンロードして解凍した際得られるフォルダー「MS-Office 用押印メニューバー」に入っています。あるいは

http://www.tororokonbu.jp/hanko_excelmenubar.html

からダウンロードしてください。

2-6-3. Word メニューバーテンプレートの組み込み

先のインストラにおいて、Excel/Word MenuBar を選ぶだけで、特に設定は必要ありません。

Exce/Word/PowerPoint 用押印メニューバーについて詳しくは下記ホームページからドキュメントをダウンロードしてご利用ください。

MS-Word メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/hanko_wordmenubar.html

MS-Excel メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/hanko_excelmenubar.html

MS-PowerPoint メニューバー

http://www.tororokonbu.jp/hanko_ppointmenubar.html

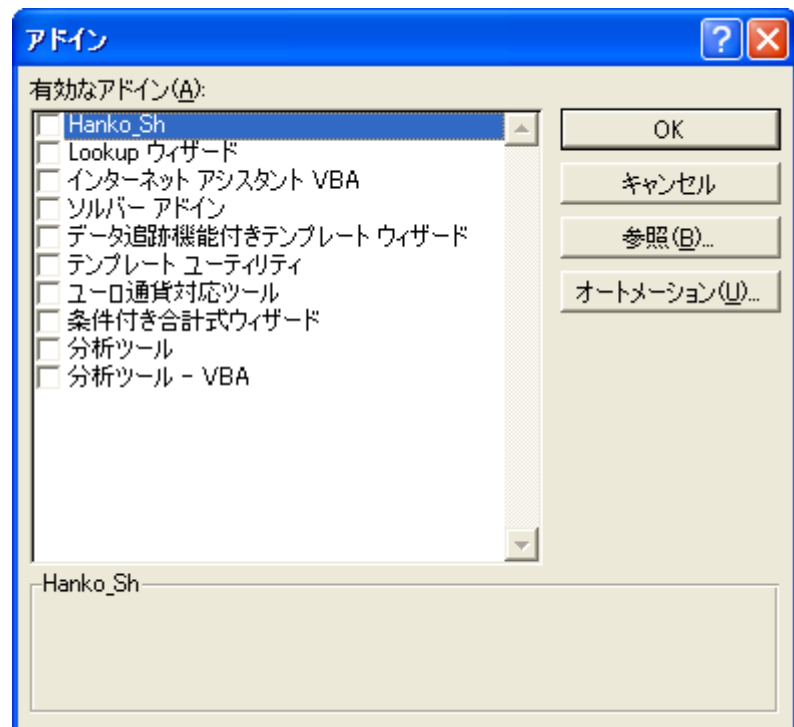
2-7 アンインストール

アンインストールはアンインストーラで行います。
 ただし、Excel 用の押印アドインマクロが組み込まれている場合はアンインストーラを実行する前にアドインマクロをはずします。
 Word 用のマクロについては特に事前に行うことはありません。

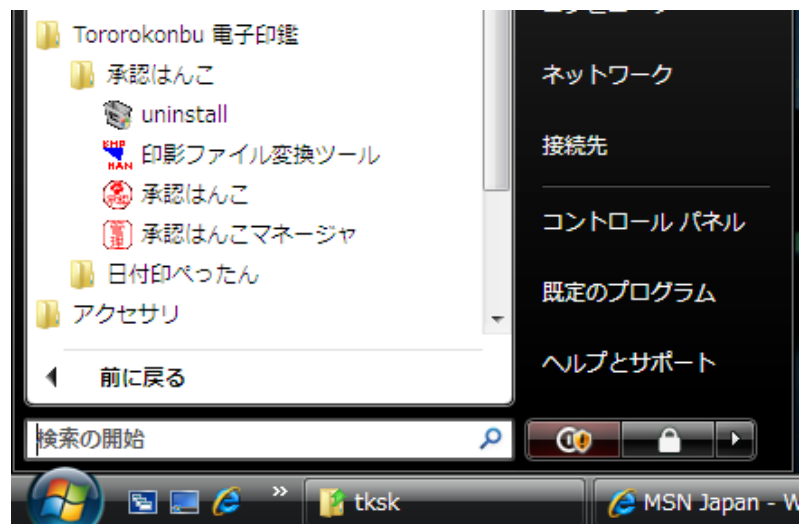
Excel を起動し、アドインダイアログを表示します。

アドイン Hanko_sh のチェックをはずし、ボタン[OK]をクリックします。

「はんこメニューを削除しました。」と表示されます。

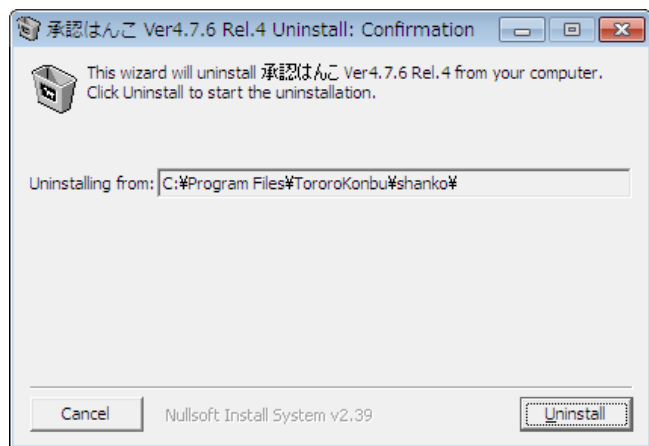


アンインストールはスタートメニュー[Tororokonbu 電子印鑑:承認はんこ:uninstall]を選択すると実行されます。
 (右図)



アンインストーラが起動したらボタン [Uninstall] をクリックします。

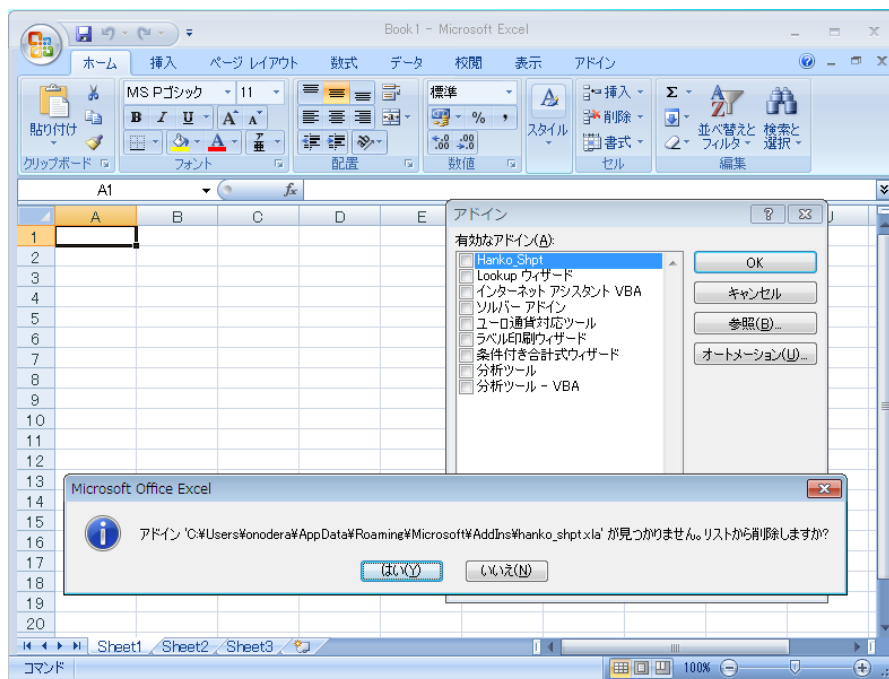
(右図)



承認はんこのインストーラがインストールしたファイルおよびレジストリに登録した情報が削除されます。ただし、インストールフォルダー内のデータフォルダー shdata は削除されません。ユーザが登録した印影データが誤って削除されないようにするためです。データフォルダー shdata の削除はエクスプローラ上で手動で行ってください。

注) スタートメニューにメニュー [Tororokonbu 電子印鑑] が残ります。日付印ペったんがインストールされている場合があるので残してあります。不要であれば、マウス右ボタンクリックで表示されるポップアップメニューから [削除] を選択して、削除してください。

承認はんこがレジストリに登録する情報については「Appendix C. レジストリに登録される承認はんこオブジェクト」を参照してください。



Excel のアドインマクロ hanko_** のチェックをはずさずにアンインストーラを実行すると、Excel 起動時に上のエラーが表示されます。ボタン「はい」をクリックして削除してください。





実習 1

実習 1-1. 承認はんこのインストール

setup.exe あるいは setup_taiken.exe を実行し、「承認はんこ」をインストールしてください。

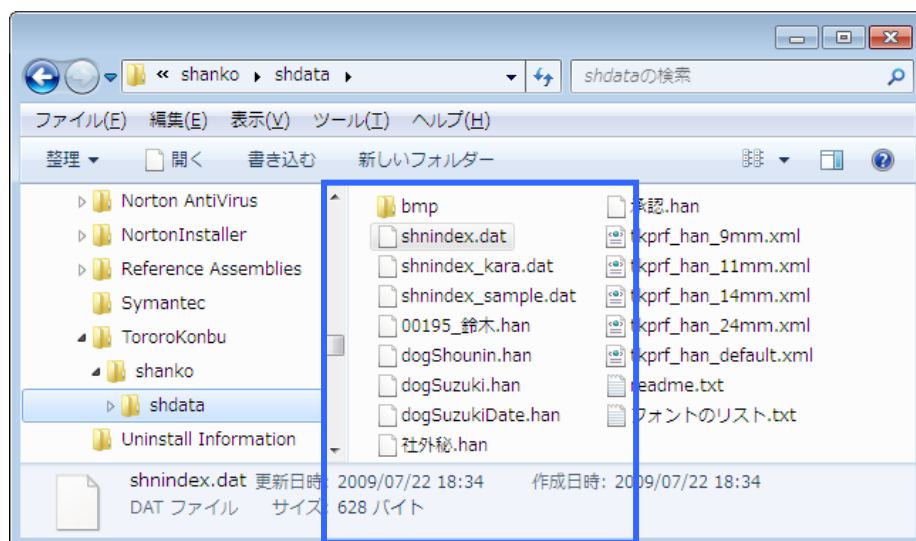
実習 1-2. サンプル承認印

承認はんこ に添付されているインデックスファイル shindex.dat に初期登録されている承認印は次のとおりです。以後、このサンプルを用いて実習を進めていきます。

承認印名	イメージ	パスワード	印影ファイル名	プロファイル
鈴木		TEST	00195_鈴木.han	Tkprf_han_default.xml
鈴木(犬足跡)		TEST	dogSuzuki.han	Tkprf_han_default.xml
鈴木(犬承認印)		TEST	dogSuzukiDate.han	Tkprf_han_default.xml
ビジネス印 20種	 など	TEST	E*.han	tkprf_han_default.xml

「2-4. インデックスファイルパスの設定」を参考にインデックスファイルのパスを確認し、同じフォルダーの中に上記の印影ファイルが存在していることを確認してください。

デフォルトのパスは “ドキュメントフォルダー¥shdata” になります。



3. 押印

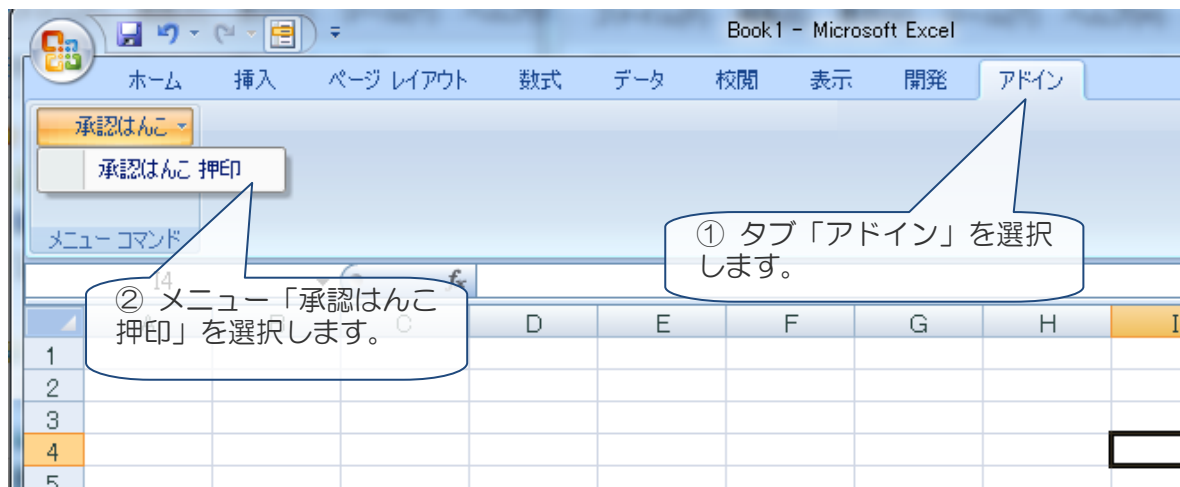
MS-Word や MS-Excel など OLE 対応アプリケーションには OLE オブジェクトの挿入機能があります。電子印鑑「承認はんこ」はこの OLE オブジェクトとして挿入されます。

Excel/Word 用の押印メニューを用いて押印する方法と、押印メニューを用いない方法（手動）について説明いたします。

3-1. 承認はんこオブジェクトの挿入

3-1-1. Excel 押印メニューを用いての Excel への押印

Excel を起動します。

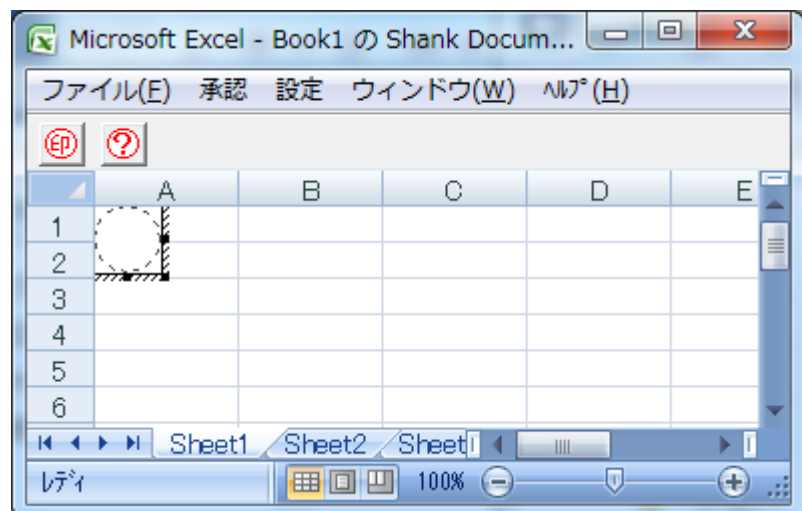


メニュー「承認はんこ 押印」を選択すると押印されます。

「承認はんこオブジェクト」が挿入されます。

承認はんこオブジェクトはアクティブとなっています。

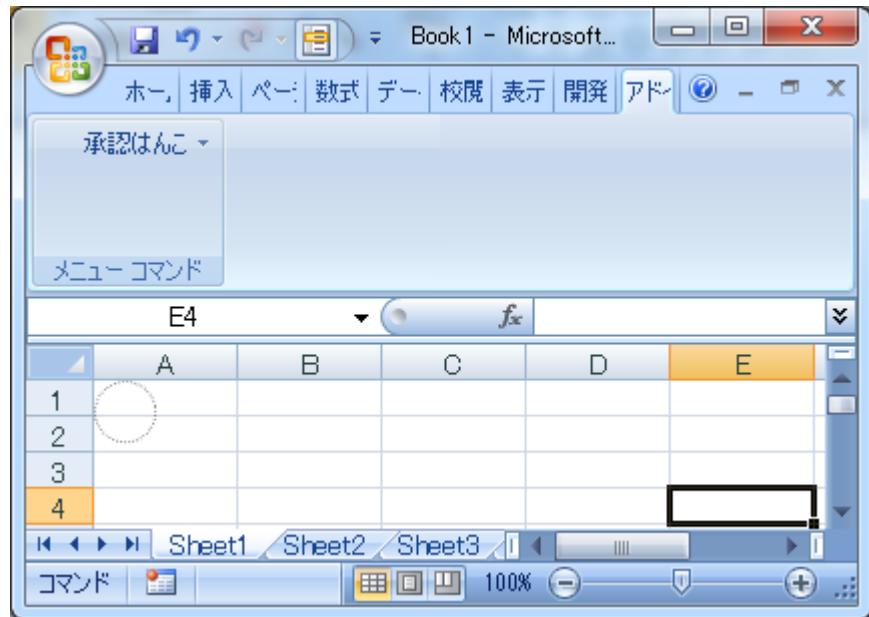
Excel のメニュー、ツールバーが承認はんこのメニューに入れ変わっています。



オブジェクト以外の部分をクリックすればオブジェクトのアクティブな状態は解除されます。

メニューは Excel のメニューに戻っています。

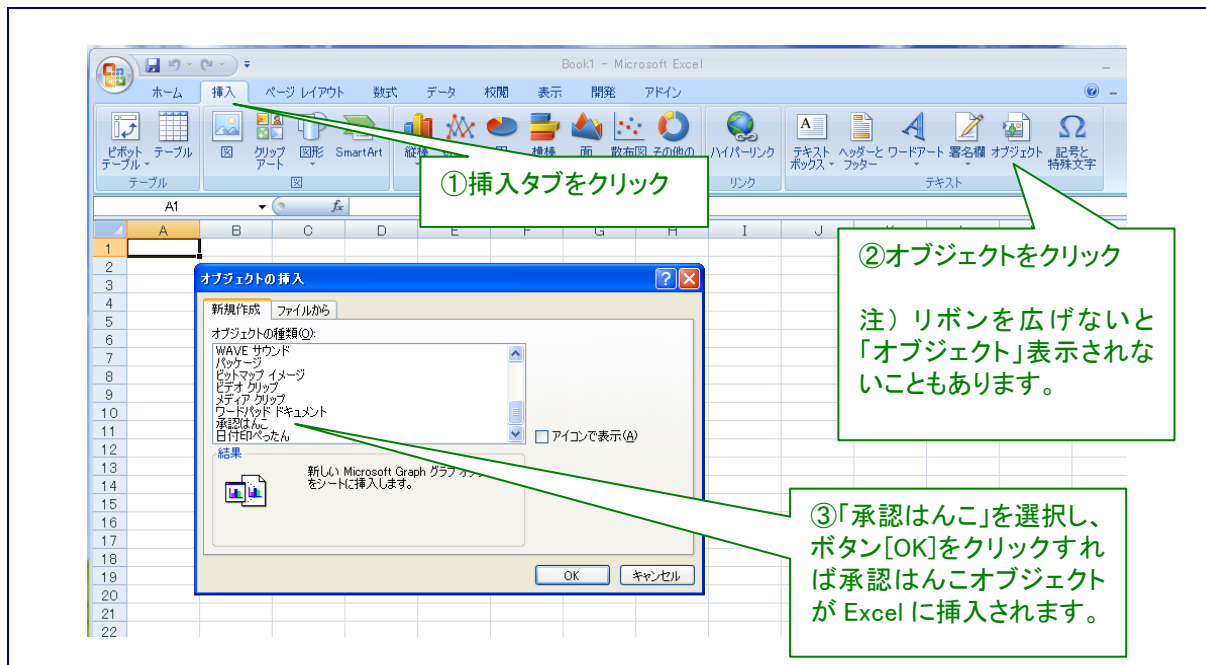
承認印の印影は未押印（押印ダイアログを用いて押印していない状態）のため破線になっています。



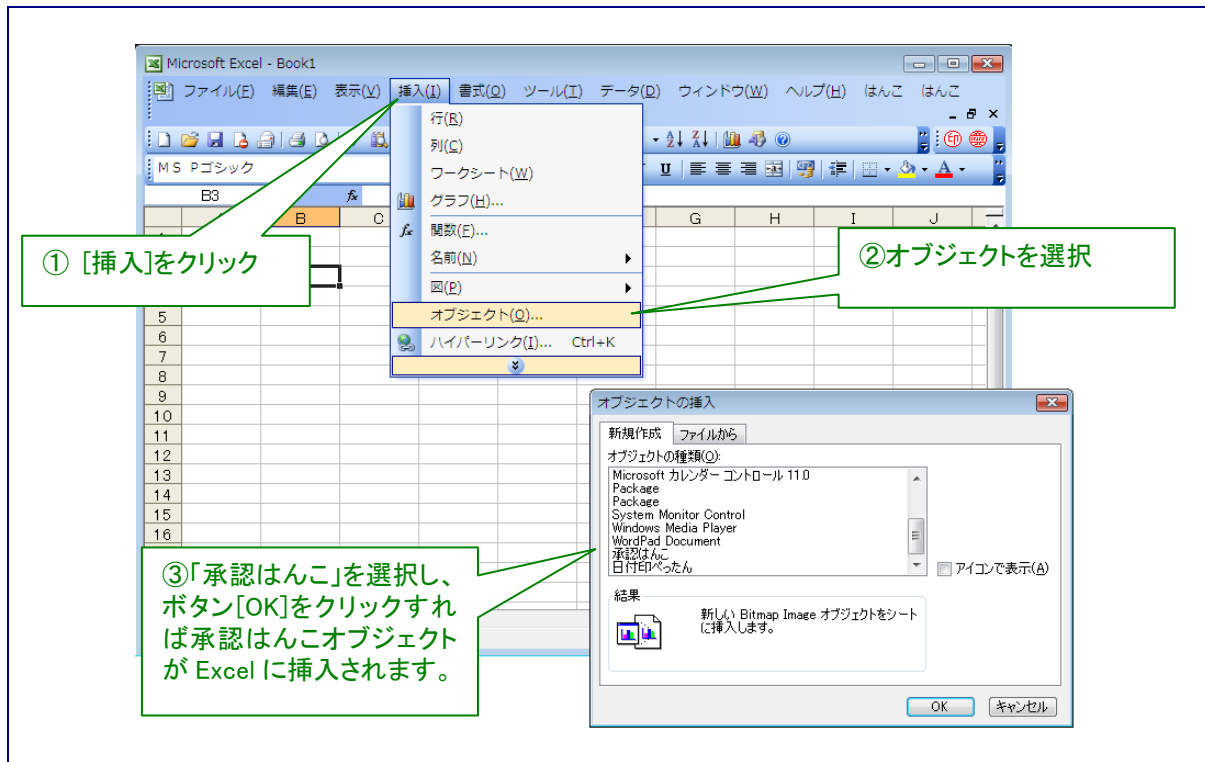
3-1-2. 手動での Excel への押印

Excel/Word には押印メニューが用意されていますが、一太郎など押印メニューが用意されていないアプリケーション上で押印する場合は手動で押印します。

Excel を例に説明いたしますが、他の OLE 対応アプリケーションでも操作は殆ど同じになります。



Excel2007 に押印する例。オブジェクトの挿入ダイアログに「承認はんこ」がリストされていることを確認してください。



Excel2003 に押印する例。

手順1) MS-Excel、MS-Word など OLE 対応アプリケーションを起動します。

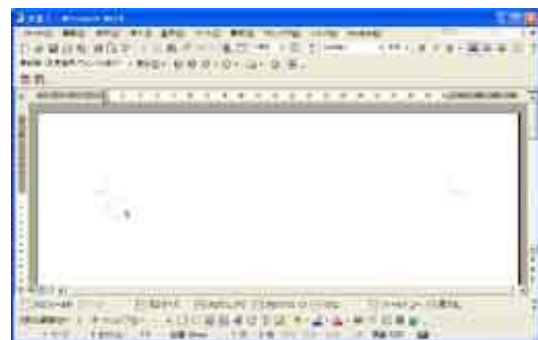
手順2) タブ/メニュー「挿入」→「オブジェクト」を選択します。

手順3) 「オブジェクトの種類」リストボックスから「承認はんこ」を選び、OK ボタンをクリックします。

「承認はんこオブジェクト」が挿入されます。




Word2003 の場合：承認はんこオブジェクトが挿入され、アクティブとなっています。メニューが承認はんこのメニューに入れ変わっています。

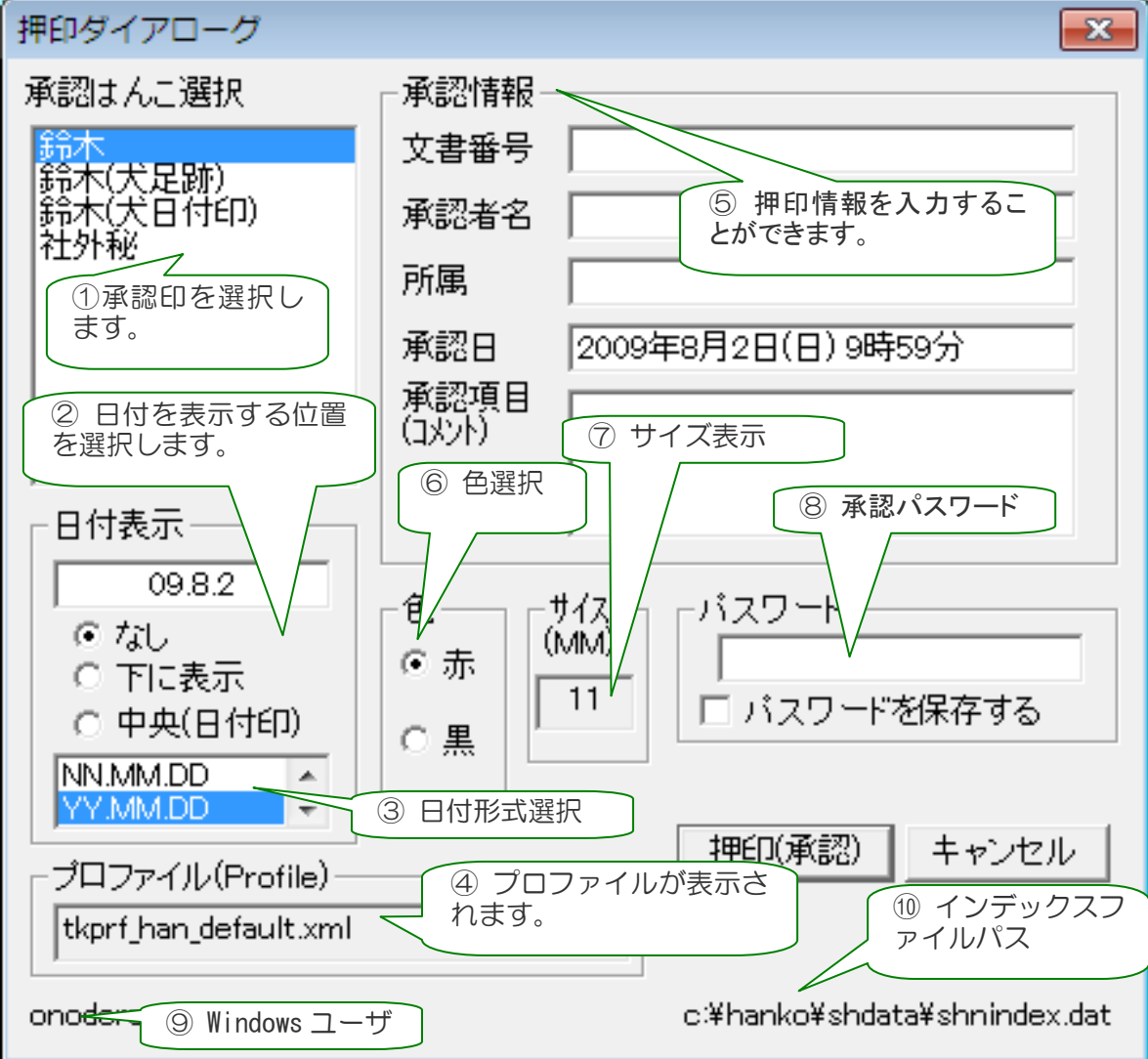


Word2003 の場合：オブジェクト以外の部分をクリックすればオブジェクトのアクティブ状態は解除され、メニューは MS-Word のメニューに戻ります。承認印の印影は未押印のため破線になっています。

3-2. 押印ダイアログ

「承認はんこ」オブジェクトがアクティブな状態ではメニュー及びツールバーは承認はんこにメニュー/ツールバーに入れ替わっています。

メニュー「承認」→「承認押印」を選択するか、ボタン  をクリックすることにより押印ダイアログが表示します。



押印ダイアログ

承認はんこ選択

- ① 承認印を選択します。
- ② 日付を表示する位置を選択します。

承認情報

- ⑤ 押印情報を入力することができます。
- ⑦ サイズ表示
- ⑧ 承認パスワード

日付表示

- ③ 日付形式選択

プロファイル(Profile)

- ④ プロファイルが表示されます。

⑨ Windows ユーザ

⑩ インデックスファイルパス

図3-5. 押印ダイアログ

	項目	説明
①	承認印選択	承認印を選択します。承認はんこインデックスファイル(shnindex.dat)に登録されている印影名がリストされます。表示の順番はインデックスファイルshnindex.datに登録されている順番です。インデックスファイル shnindex.dat をメモ帳などで編集することによりリスト順番を変更することができます。
②	日付表示	日付を表示するか否か、表示する位置が選択できます。
③	日付フォーマット	このリストボックスで日付形式が選択できます。
④	プロファイル	利用されるプロファイルが表示されます。プロファイルの選択は管理

		ツールで行います。承認ダイアログでは変更できません。
⑤	押印情報	文書番号、承認者名、所属、承認日、承認項目を入力することができます。入力されたこれらの情報ははんこオブジェクト（OLEオブジェクト）に挿入されます。印影自体には表示されません。押印情報確認機能で表示できます。承認者名、所属、承認項目については、前回承認時に入力したものが表示されます。なお、この承認者名、所属、承認項目は編集（エディット）できます。承認日にはこのダイアログボックスが開いたときの日付と時刻が表示されます。
⑥	色	赤または黒が選択できます。
⑦	サイズ	プロファイルに設定されているサイズが表示されます。押印ダイアログでは変更できません。変更する場合はプロファイルを変更します。
⑧	承認パスワード	承認パスワードを入力します。 パスワードは大文字/小文字を区別しません。小文字で入力すると自動的に大文字に変換されます。 また、パスワードを保存をチェックしておけば、次の押印時にはパスワードが自動的に挿入されます。
⑦	ログイン名	Windows へのログインユーザ ID が表示されます。この ID は承認はんこオブジェクトへ押印時の情報として格納されます。
⑧	インデックスファイルパス	インデックスファイルパスが表示されます。

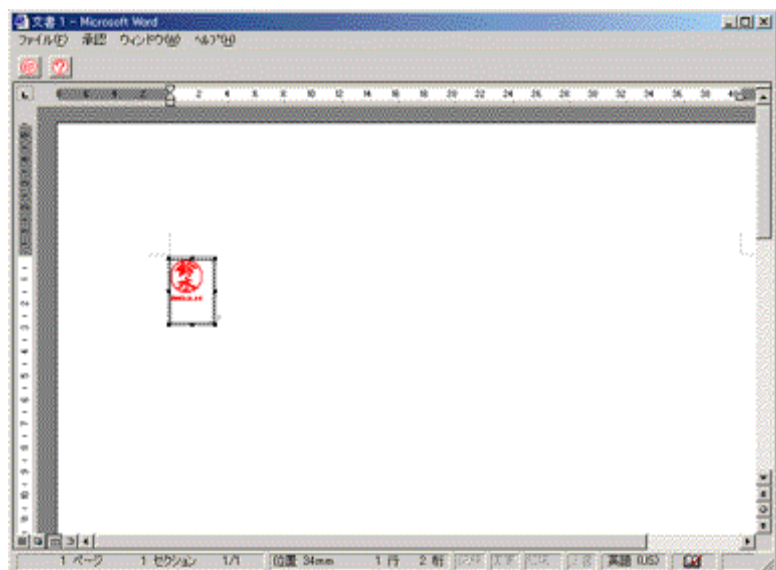
日付フォーマット

日付フォーマット	例	備考
'YY. MM. DD	' 03. 11. 03	
'YY-MM-DD	' 03-11-03	
'YY/MM/DD	' 03/11/03	
YY. MM. DD	03. 11. 03	
YY-MM-DD	03-11-03	
YY/MM/DD	03/11/03	
YYYY. MM. DD	2003. 11. 03	
YYYY-MM-DD	2003-11-03	
YYYY/MM/DD	2003/11/03	
NN. MM. DD	15. 11. 03	和暦
NONE		日付表示無し
EMPTY		日付表示無し

押印ボタンをクリックすれば押印されます。

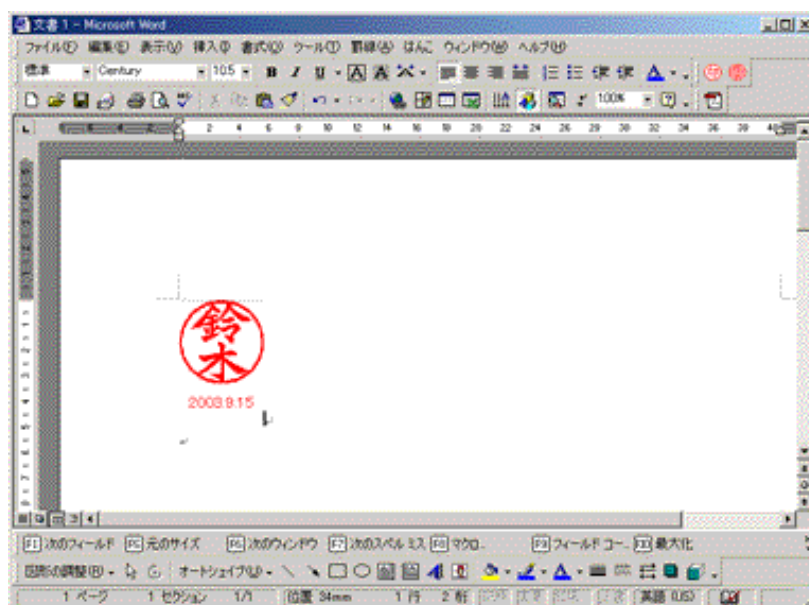
押印した状態ではオブジェクトはアクティブなままになっています。
メニューは承認はんこのものになっています。

(右図：図 3-6)



オブジェクト以外の部分をクリックすることにより承認はんこオブジェクトはアクティブでなくなり、メニューはMS-Wordのものに戻ります。

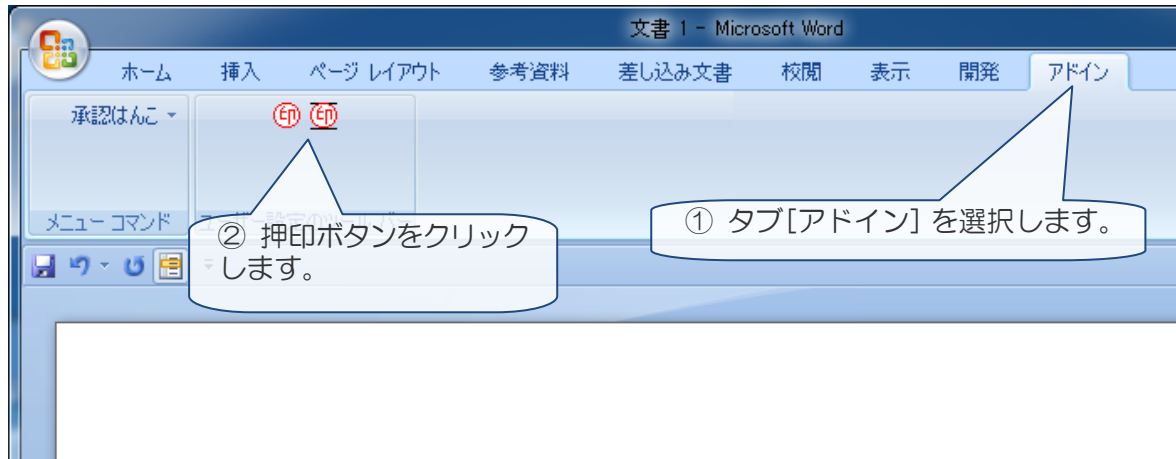
(右図：図 3-7)




実習2. 押印

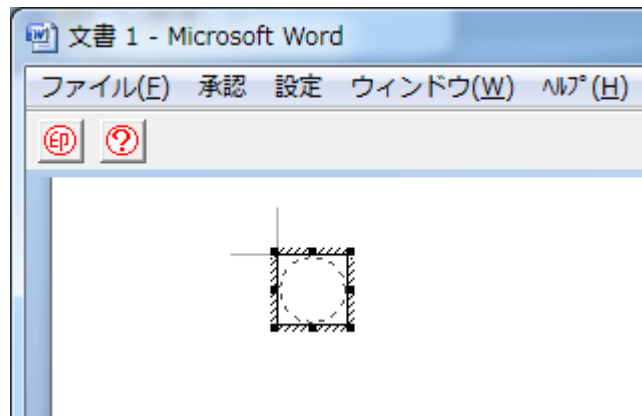
承認はんこにサンプルとして標準添付されているインデックスファイル shnindex.dat を用いて、「鈴木」の承認印を押印します。今度は Word で行ってみましょう。

手順1) MS-Word を起動します。



手順2) タブ「アドイン」を選択し、押印ボタンをクリックします。(上図)

手順3) メニュー「承認」->「承認押印」を選択するか、ボタンをクリックします。



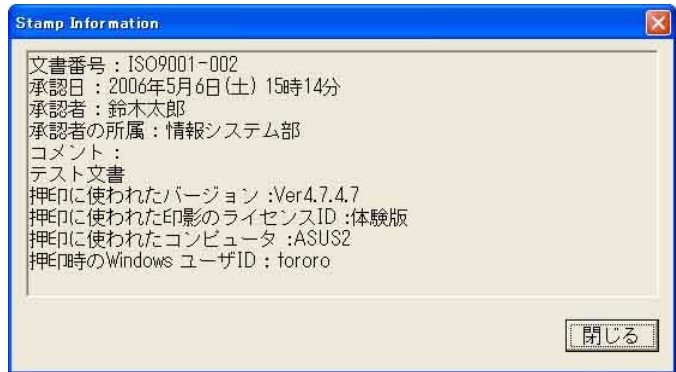
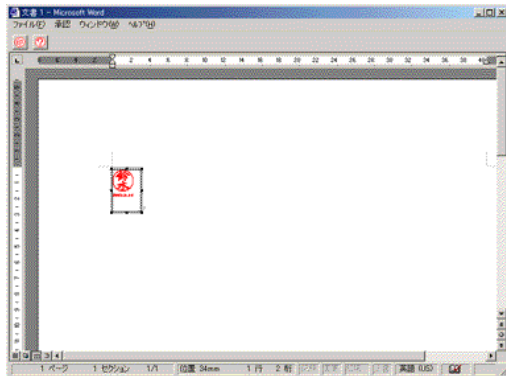
承認ダイアログが開きますので、承認印選択リストから「鈴木」を選択し、承認情報(文書番号、承認者名、所属、コメント)を適当に記入します。日付は自動的に入力されます。パスワードには“TEST”を入力します。

手順4) 押印ボタンをクリックします。
押印ダイアログは閉じ、押印されます。
承認はんこオブジェクト以外の部分をクリックすれば、MS-WORD[®]のメニュー[®]に戻ります。

以上で押印についての説明は終わりです。問題なく押印できましたでしょうか。
次は、押印時に入力した承認情報を確認します。

手順5) この文書を適当な名前で保存して、MS-WORD を一旦終了します。


4. 押印情報の確認



押印情報を確認するためには承認はんこオブジェクトをアクティブにする必要があります。押印情報が表示されます。

承認はんこオブジェクトには押印情報が保持されています。この押印情報を確認する機能が承認はんこには備わっています。

手順1) 承認はんこオブジェクトをダブルクリックし、アクティブにします。(図 4-1)

手順2) メニュー「承認」→「承認確認」を選択するかボタン をクリックします。
押印情報確認ダイアログが開き、押印時に入力した情報が確認できます。(図 4-2)

また、押印に使われたコンピュータの名前、押印時の Windows ログインユーザ ID も確認できます。

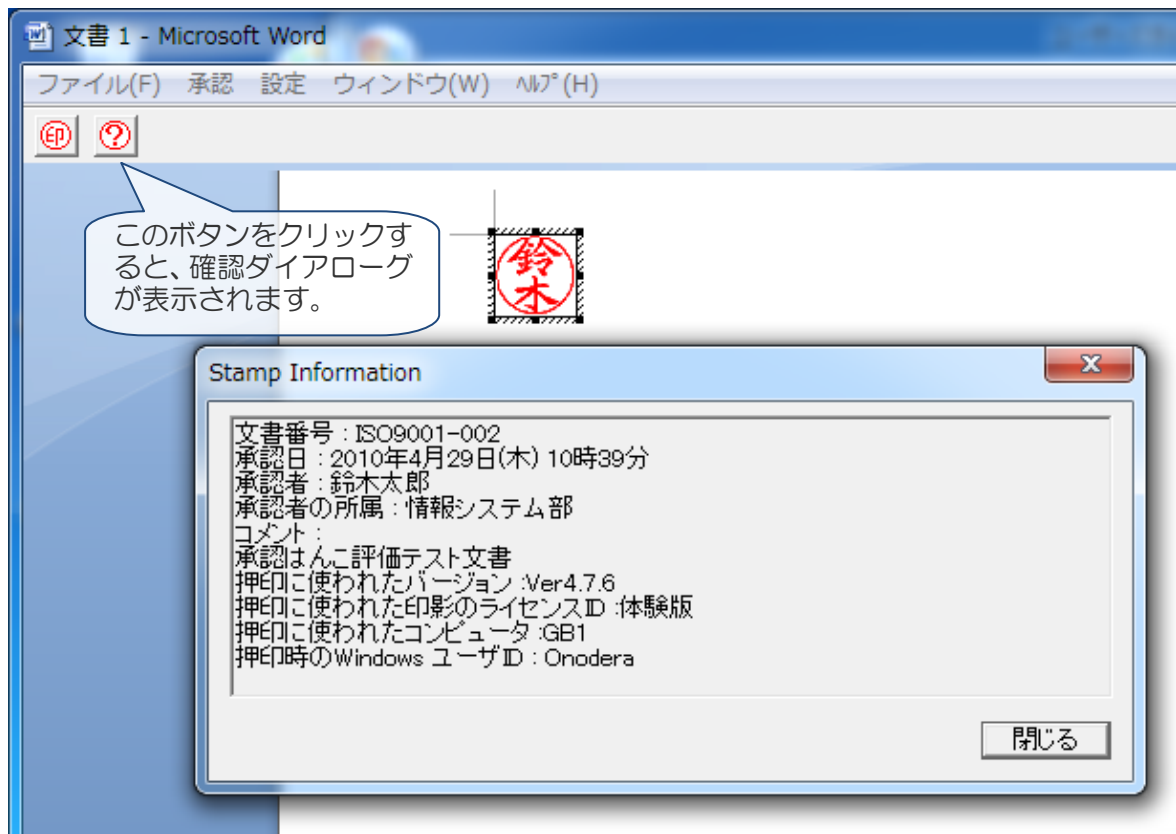
ノート) 承認はんこオブジェクトを他の文書からコピーしてきても、文書番号が違うので不正が見抜くことができます。また、押印に使われた承認はんこのバージョン、ライセンス ID もオブジェクトに保持され、確認できますので正規ライセンスを購入していないユーザによる押印と区別ができ、セキュリティは守られます。なお、ライセンス ID には企業名を設定することができます。


実習3. 押印情報の確認

実習2で挿入した承認はんこオブジェクトの承認情報を確認します。

手順0) 実習2で保管した WORD 文書を開きます。

手順1) はんこオブジェクトをダブルクリックします。承認印オブジェクトがアクティブになります。
メニュー及びツールバーボタンは承認はんこのものに入れ替わっています。



手順2) メニュー「承認」→「承認確認」を選択するかボタン  をクリックします。
承認確認ダイアログが開き、実習2で挿入した承認情報が確認できます。(上図)

手順3) ボタン「Close」をクリックし、押印情報ダイアログを閉じ、Word を終了します。

5. インデックスファイル shnindex.dat

承認はんこの印影はインデックスファイル デフォルトファイル名 shnindex.dat と印影ファイル (***.han) とで管理されます。

参考)このインデックスファイルはユーザ毎に作成することもできますし、グループ毎に作成することもできます。つまり、1ユーザ1インデックスファイルでも、複数ユーザを1つのインデックスファイルにまとめて管理することもできます。インデックスファイルは INI 形式のテキストファイルです。メモ帳などで開いて内容を確認することができます。

```
[MAIN]
Number=4
Hanko0000=社外秘
Hanko0001=鈴木
Hanko0002=鈴木(犬足跡)
Hanko0003=鈴木(犬承認印)

[鈴木]
FileName=00195.han
Password=TOHQ[I
Data=<Profile>tkprf_han_default.xml</Profile><HanKey>WILD347</HanKey>

[鈴木(日付)]
FileName=00195.han
Password=TOHQ[I
Data=<Profile>tkprf_han_default.xml</Profile><HanKey>WILD347</HanKey>

[鈴木(犬足跡)]
FileName=dogSuzuki.han
Password=TOHQ[I
Data=<Profile>tkprf_han_default.xml</Profile><HanKey>PERSONAL</HanKey>

[鈴木(犬承認印)]
FileName=dogSuzukiDate.han
Password=TOHQ[I
Data=<Profile>tkprf_han_default.xml</Profile><HanKey>PERSONAL</HanKey>

[社外秘]
FileName=社外秘.han
Password=TOHQ[I
Data=<Profile>tkprf_han_default.xml</Profile><HanKey>PERSONAL</HanKey>
```

このファイルはテキストファイルですのでメモ帳などで開くことはできますが編集はできません。承認はんこ管理ツール shankmgr.exe を用いる以外の方法でこのファイルを書き換えますとセキュリティエラーとなります。

6. 承認印の登録、削除、修正

承認印の登録、削除、修正は承認はんこ管理ツール(shankmgr.exe)で行います。

6-1. 管理ツール 承認はんこマネージャ shankmgr.exe の起動

手順1) Windows のスタートメニューから「承認はんこマネージャ」を選択し、承認はんこ管理ツールを起動します。(図 6-1)

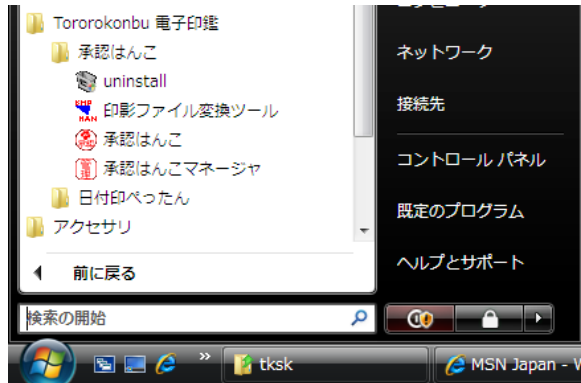


図 6-1 スタートメニューから「承認はんこマネージャ」を選択し、承認はんこ管理ツールを起動します。

図 6-2 承認はんこ管理ツール

6-2. 承認印の追加

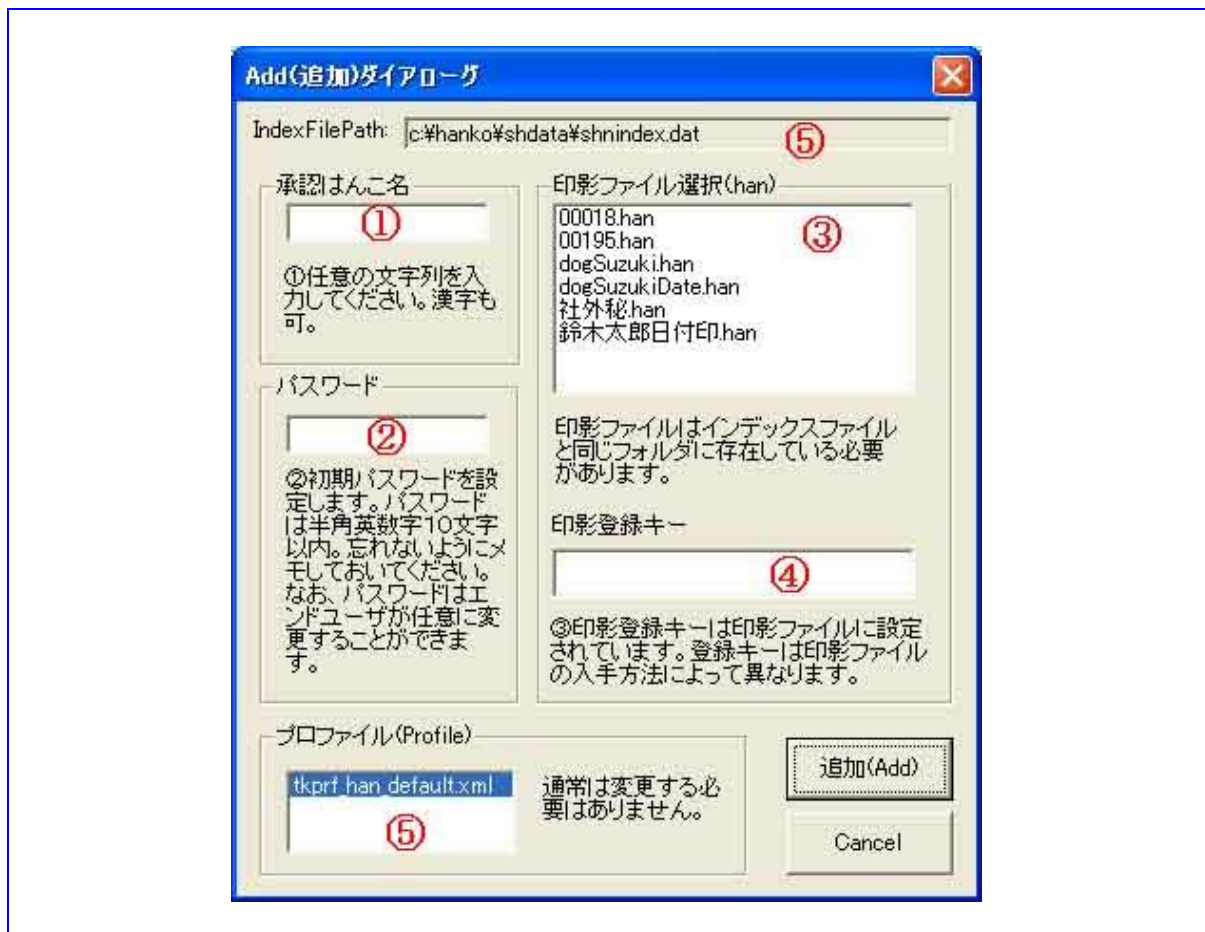


図 6-3 追加ダイアログ

承認印を新たに登録するにはボタン「追加 (Add)」をクリックします。
ボタン「追加 (Add)」をクリックすると追加ダイアログボックスが開きます。(図 6-3)

各エディットボックスについて説明します。

	エディットボックス	説明
①	承認はんこ名	任意の名前を入力します。漢字も可能です。
②	パスワード	押印時に入力するパスワードを設定します。アルファベット半角で設定します。文字数に制限はありません。
③	印影ファイル選択	印影ファイルを選択します。印影ファイルはインデックスファイルと同じフォルダに存在する必要があります。
④	印影登録キー	印影ファイルごとに印影登録キーが設定されています。選択した印影ファイルの印影登録キーを入力します。
④	プロファイル	プロファイルを設定します。プロファイルのデフォルトは tkprf_han_default.xml です。特に必要がなければ変更する必要はありません。
⑤	インデックスファイル	インデックスファイルが表示されます。



図 6-3 削除ボタン



図 6-4 修正ダイアログ

6-3. 承認印の削除

削除する承認印を選択します。
ボタン[削除]をクリックします。(図6-3)

6-4. 承認印の修正

承認印を修正するには、修正する印名を選択して、ボタン「修正(Edit)」をクリックします。
修正ダイアログボックスが開きます。(図6-4)

実習4 自分の名前の登録

実習2、3では承認はんこに添付されているサンプルのインデックスファイル shnindex.dat を用いました。このインデックスファイルには既に「鈴木」の承認印が登録されています。次に、このインデックスファイルに自分の名前の承認印を追加します。以下の説明では、名前を「青山」と仮定していますが、自分の名前に置き換えて操作して下さい。

自分の名前の印影ファイルを探す

インターネットが利用できる方はとろろこんぶシステム工房のホームページ上の印影リストページを開いてみてください。2009年6月時点で2000の姓に対する印影ファイルが存在しています。

<http://www.tororokonbu.jp/shanko/han/>

印影ファイルは有料ですが、体験版が用意されていますので次の URL からダウンロードしてください。

<http://www.tororokonbu.jp/shanko/han/download.htm>

印影「青山」の管理番号が 00018 だということを確認します。00018_青山.han が印影「青山」の印影ファイルです。このファイル 00018_青山.han は承認はんこをインストールするとサンプルとして存在しています。これを登録する例を説明いたします。

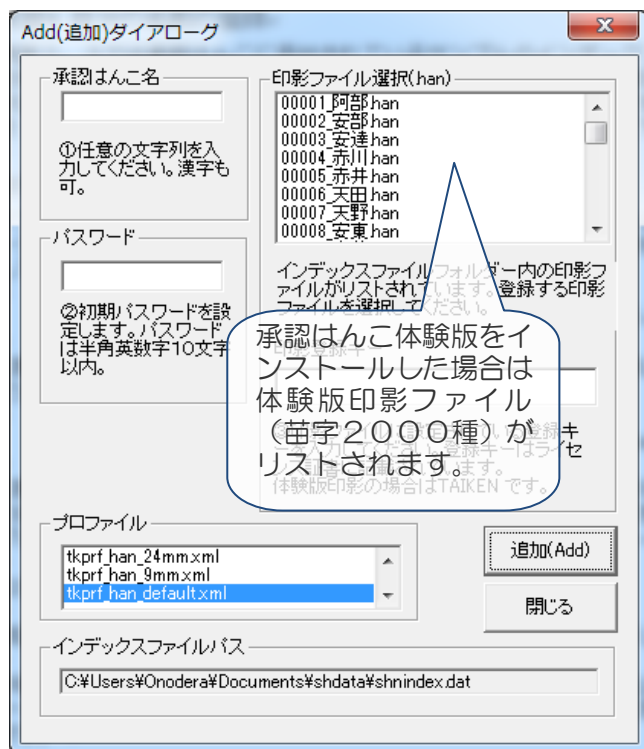
手順0) 自分の名前に対応する印影ファイル（ここでは 00018_青山.han）がインデックスファイル shnindex.dat と同じフォルダ（デフォルトでは shdata）に存在していることを確認します。

手順1) Windows のスタートメニューから「承認はんこマネージャ」を選択し、承認はんこ管理ツールを起動します。

手順2) ボタン「追加(Add)」をクリックします。
追加ダイアログが開きます。

なお、承認はんこ体験版をインストールした場合は体験版印影ファイル（苗字2000種）があらかじめ印影データフォルダー shadata に配置されています。

注) 承認はんこのインストーラでインストールされる印影ファイルは体験版です。押印期限がありますのでご注意ください。



手順4) 右図のように入力します。(図 6-5)

体験版印影ファイル 00010_青木.han を登録しています。

承認はんこ名：認印:青木
パスワード：TEST
印影ファイル選択：
00010_青木.han
印影登録キー：TAIKEN

パスワードは押印時に入力するパスワードで任意に設定できます。忘れないようにメモしておいてください。また、パスワードはエンドユーザが任意に変更できます。ここでは TEST と入力します。印影登録キーは印影ファイルにセットされているキーで、印影ファイルに添付されている password.txt あるいは readme.txt に記載されています。

体験版印影ファイルの印影登録キーは全て TAIKEN です。

Add(追加)ダイアログ

IndexFilePath: c:\hanko\shdata\shnindex.dat

承認はんこ名
認印: 青木
①任意の文字列を入力してください。漢字も可。

パスワード
TEST
②初期パスワードを設定します。パスワードは半角英数字10文字以内。忘れないようにメモしておいてください。なお、パスワードはエンドユーザが任意に変更することができます。

印影ファイル選択(han)
00007_天野.han
00008_安東.han
00009_安藤.han
00010_青木.han
00011_浅川.han
00012_浅沼.han
00013_朝岡.han
00014_芦村.han

印影ファイルはインデックスファイルと同じフォルダに存在している必要があります。

印影登録キー
TAIKEN
③印影登録キーは印影ファイルに設定されています。登録キーは印影ファイルの入手方法によって異なります。

プロフィール(Profile)
tkprf_han_default.xml
通常は変更する必要はありません。

追加(Add)
Cancel

手順5) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。
これで「青木」の承認印が登録されました。(図 6-6)

ノート) 承認はんこ名は重複登録はできません。また、承認はんこ名前後の半角スペース及び全角スペースは自動的に削除されます。

手順6) 実習2, 3を参考に押印し、認印：青木が押印できることを確認してください。

承認はんこ 管理ツール Ver4.7.4.6

承認印名選択
社外秘
鈴木
鈴木(犬足跡)
鈴木(犬目付印)
青木

とろろこんぶ工房
追加(ADD)
削除(DELETE)
修正(EDIT)
チェック(CHECK)
設定(SETTING)
Version Info
終了(CLOSE)

印影ファイル名(han)
プロフィール(Profile)

IndexFilePath:
c:\hanko\shdata\shnindex.dat

7. 印影ファイルのチェック

印影ファイルの期限チェックは管理ツール shankmgr.exe で行います。



図 7-1 管理ツールのボタン「チェック」 図 7-2 印影チェックダイアログが開く。
をクリックする。

手順 1) 管理ツール shankmgr.exe を起動します。(図 7-1)

手順 2) 管理ツールのボタンを「チェック」をクリックします。
印影チェックダイアログが開きます。(図 7-2)

手順 3) ボタン「Ref」を用いてチェックする印影ファイルを選択します。(図 7-3)

手順 4) ボタン「チェック実行」をクリックすれば印影ファイルの押印期限、ライセンス ID
が表示されます。(図 7-4)



図 7-3 チェックする印影ファイル名を設定する。



図 7-4 ボタン「チェック実行」をクリックすれば印影ファイルの押印期限とライセンス ID
が表示される。

8. パスワードの変更

パスワードの変更は承認はんこ shanko.exe で行います。

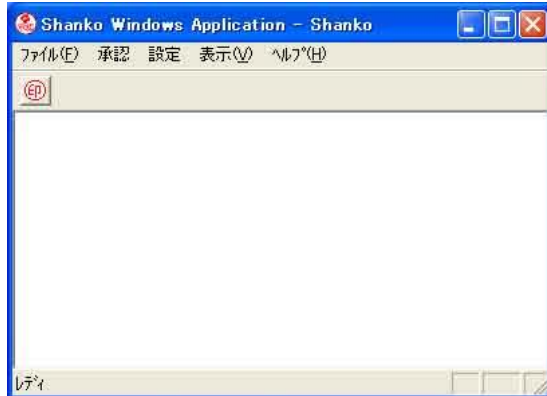


図 8-1 shanko.exe を起動する。



図 7-8 メニュー「設定」→「パスワード変更 ...」を選択します。

パスワード変更手順は次の通りです。

手順 1) shanko.exe を起動します。(図 8-1)

手順 2) メニュー「設定」→「パスワードの変更 ...」を選択します。(図 8-2)
パスワード変更ダイアログが開きます。

手順 3) 承認印選択リストボックスでパスワードを変更する承認印を選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。

注) 新しいパスワードは2つのエディットボックスに同じものを入力します。ミスタイプを防ぐためです。任意の英数字で文字数に制限はありません。

手順 4) OK ボタンをクリックします。
「パスワードを変更しました」が表示されればパスワード変更は完了です。(図 8-5)

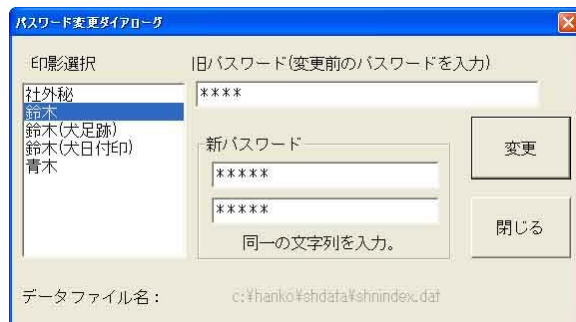


図 8-3 パスワード変更ダイアログ

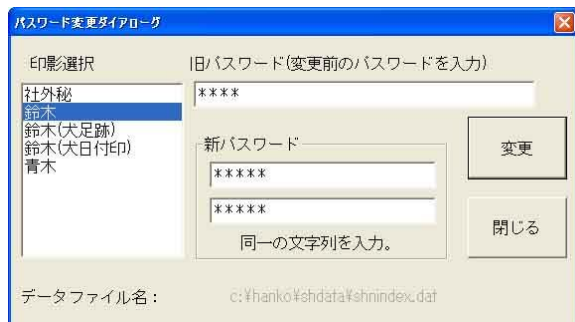


図 8-4 承認印を選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力



図 8-5 パスワードが変更されるとこのメッセージが表示される。

実習6 パスワードの変更

「鈴木」のパスワードを変更します。
現在のパスワードには **TEST** を入力します。
新しいパスワードには任意の英数字を入力します。

9. プロファイル

日付を表示する場合、フォント及びサイズはプロファイルで設定します。また、挿入される電子印鑑オブジェクトのサイズもプロファイルで設定します。

プロファイル（デフォルトファイル名 tkprf_han_default.xml）はインデックスファイル shanindex.dat と同じフォルダ（印影データフォルダー）に置いてください。

プロファイルは XML ファイルで、XML エディタで修正することができます。XML エディタが無い場合はメモ帳などのテキストエディタでも編集することができます。

なお、プロファイルは複数用意することができ、承認はんこ登録毎に選択できます。

プロファイルの構造

```
<?xml version="1.0" encoding="ISO-2022-JP" ?>
<Profile>
  <Shape><Size><X>11</X><Y>11</Y></Size></Shape>
  <Date><Font><Name>Arial</Name><Size>25</Size></Font></Date>
</Profile>
```

			概要	デフォルト値
Shape	Size	X	オブジェクトのサイズ(単位 MM)	11
Date	Font	Name	日付のフォント名	Arial
		Size	日付の文字サイズ	25

プロファイルの選択

プロファイルは承認印毎に選択できます。プロファイルの選択は承認はんこ管理ツール(承認はんこマネージャ shankmgr.exe)で行います。承認はんこマネージャを起動し、追加/修正ダイアログではんこを追加/修正する際に指定します。

右図の例は追加ダイアログの例です。

プロファイルのファイル名は承認印登録時に選択します。

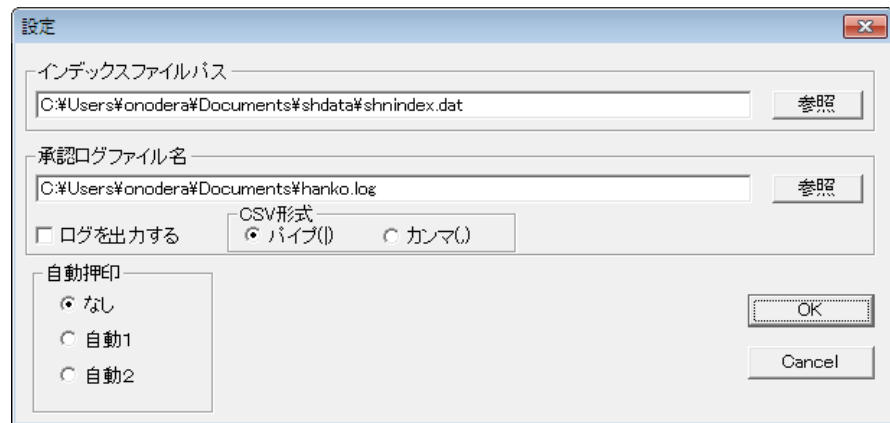
10. ログの出力

押印すると押印履歴がログファイルに出力されます。
 文書番号、押印日、押印時間、承認者、所属、コメントを出力します。
 ログファイル名はデフォルトでは hankolog.txt で、ドキュメントフォルダーに出力されます。
 ログの出力形式は CSV 形式です。デリミタはパイプ（縦棒）とカンマが選択できます。

承認はんこ を起動し、メニュー[設定] → [ファイル設定...]を選択します。



ログの出力先、デリミタを設定します。



ログには押印時に押印ダイアログに入力した情報が出力されます。

文書番号, 押印日, 押印時刻, 押印者の氏名, 押印者の所属, コメント, Windows ログインユーザ名, コンピュータ名

パイプ形式のログ例

ISO9000-001|1999/5/16|7:58|佐藤|情報システム部|コメント No20|Tororo|DELLG1|

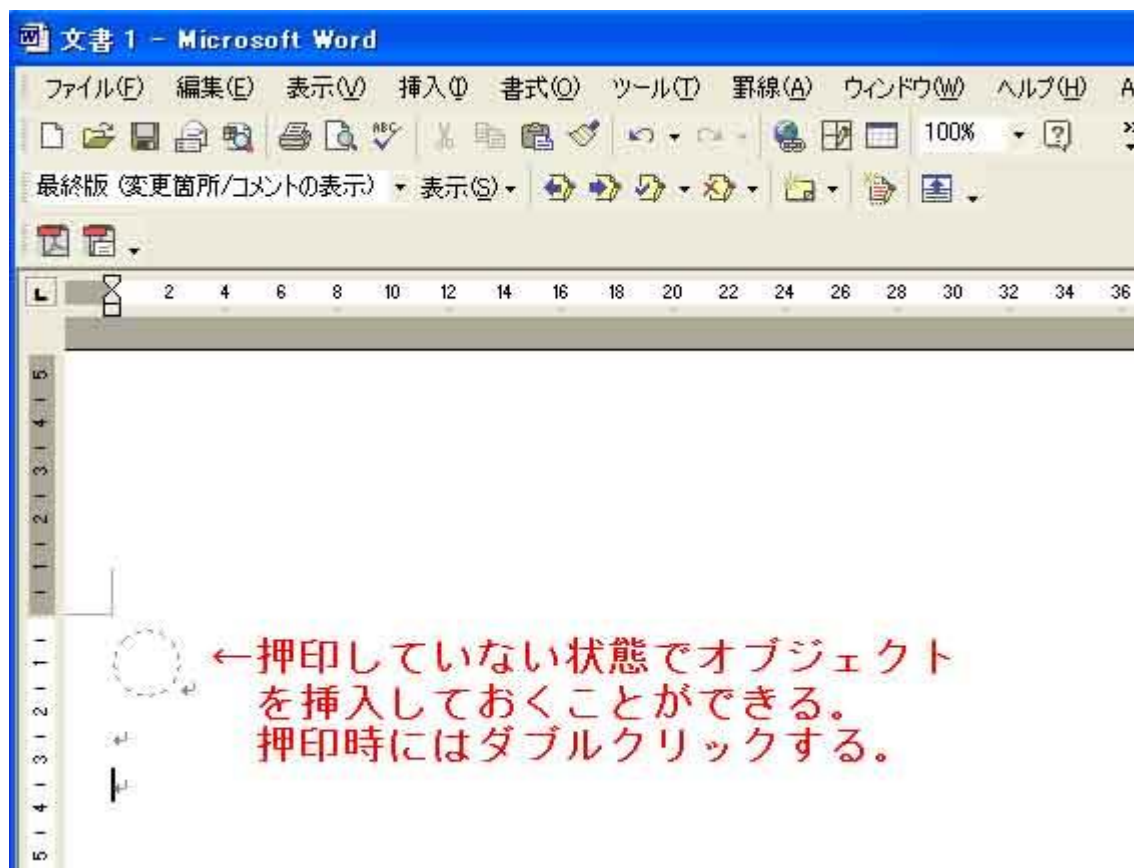
CSV（カンマ）形式のログ例




ISO9000-001, 1999/5/16, 8:7, 鈴木, 情報システム部, コメント No20, Tororo, DELLG1,

ログファイルを出力するには[Output Log]にチェックを付けます。
 ログファイル名を変更するにはボタン[Ref]をクリックします。

11. 未押印オブジェクト

承認はんこは押印しない状態であらかじめワードなどで作成したフォーム（様式）に埋め込んでおき、押印の際にはこの埋め込んでおいた承認はんこをダブルクリックするという方法があります。



		
部門長	所属長	担当者

承認はんこオブジェクトがあらかじめ挿入されている承認枠の例。

12. 自動押印

押印ダイアログを表示せずに押印できます。

自動押印機能を使用するにはパスワード保存機能を用い、あらかじめパスワードを設定して使うのが基本です。パスワードが保存せずに自動押印機能を用いた場合は、押印ダイアログが開きます。

パスワード保存有り	
自動押印なし	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [押印ダイアログ] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印 1	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [完了]
自動押印 2	[オブジェクト挿入] → [完了]
パスワード保存なし	
自動押印なし	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [押印ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印 1	[オブジェクト挿入] → [押印ボタン] → [押印ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]
自動押印 2	[オブジェクト挿入] → [押印承認ダイアログ] → [パスワード入力] → [OK ボタン] → [完了]

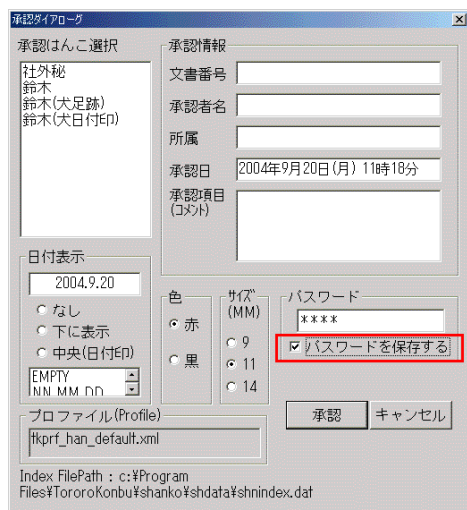


図 12-1 自動押印するためにはあらかじめパスワードを保持しておく必要があります。押印ダイアログ中の「パスワードを保存する」にチェックをし、1度押印しておきましょう。

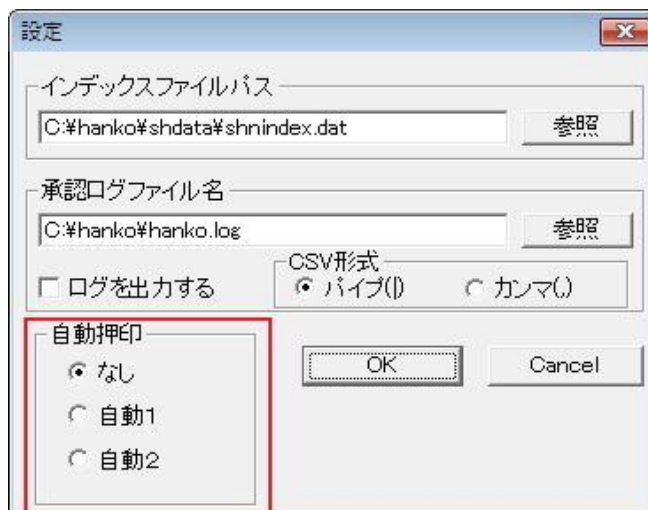


図 12-2 自動押印の設定

承認はんこを起動し、メニュー「設定」→「ファイル設定」を選択します。自動押印 1 または自動押印 2 を選択し、OK ボタンをクリックして設定ダイアログを閉じれば、自動押印設定は終了です。

12-1. 自動押印の設定

承認はんこ shanko.exe が起動された状態で、メニュー[設定:ファイル設定]をクリックします。

12-2. 自動押印の解除

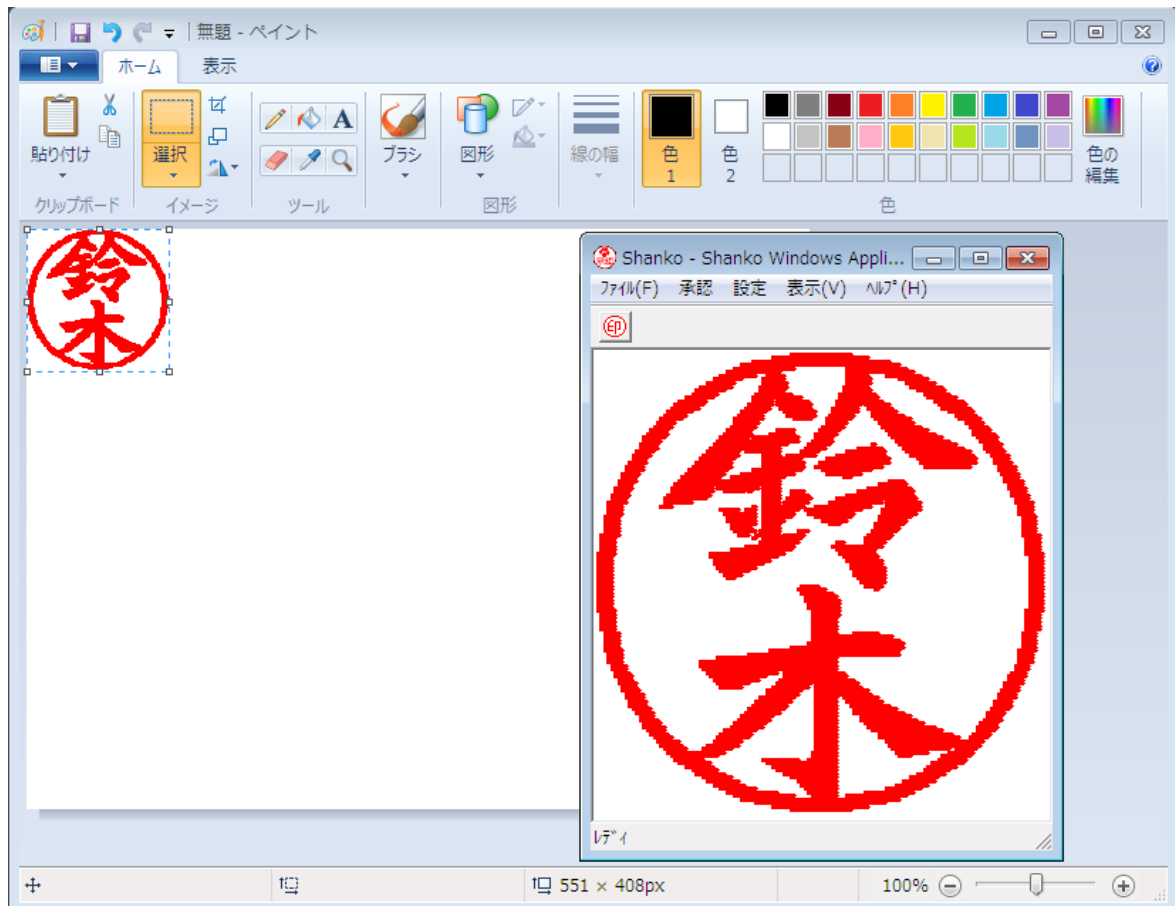
承認はんこ が起動された状態で、メニュー[設定:ファイル設定]をクリックします。自動押印を 「なし」 にします。

13. クリップボード転写

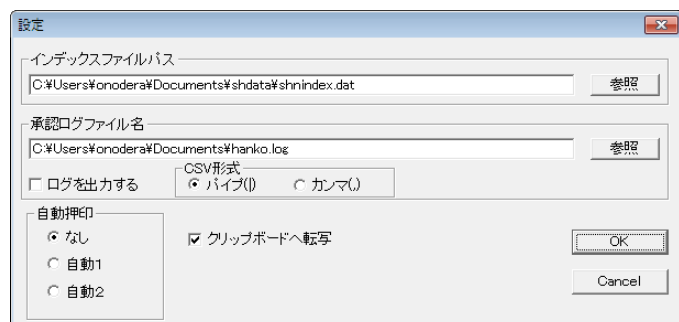
OLE に対応していないアプリケーションを用いて文書を編集している場合、オブジェクトの挿入機能がないため押印できません。

そのような場合には、クリップボード経由で印影イメージを文書に押印することができます。

承認はんこを起動し、押印すれば印影イメージがクリップボードに転写されます。



印影イメージをクリップボードの転写するには設定ダイアログの「クリップボードへ転写」チェックボックスにチェックを入れておく必要があります。



14. 押印ダイアログの承認はんこ選択リストの順番

以前のバージョンでは、承認ダイアログ中の承認はんこ選択リストがソートिंगされていなかったにもかかわらず、管理ツールではソートिंगされていました。表示順序に差異が生じ、場合によっては使いにくい面がありました。バージョン 4.7.4.6a では管理ツールもソートिंगしないように変更しました。



図 13-1 承認はんこ shanko.exe
承認ダイアログ中の承認はんこ選択リストはソートされない。

[MAIN]
Number=4
Hanko0000=鈴木(犬足跡)
Hanko0001=社外秘
Hanko0002=鈴木
Hanko0003=鈴木(犬承認印)

図 7-2 インデックスファイル
選択リストの順番は インデックスファイルの MAIN セクションで決まる。

承認ダイアログ中の承認はんこ選択リスト及び管理ツール shankmgr.exe Ver4.7.4.6 の選択リストの順番は インデックスファイルの MAIN セクションで決まります。

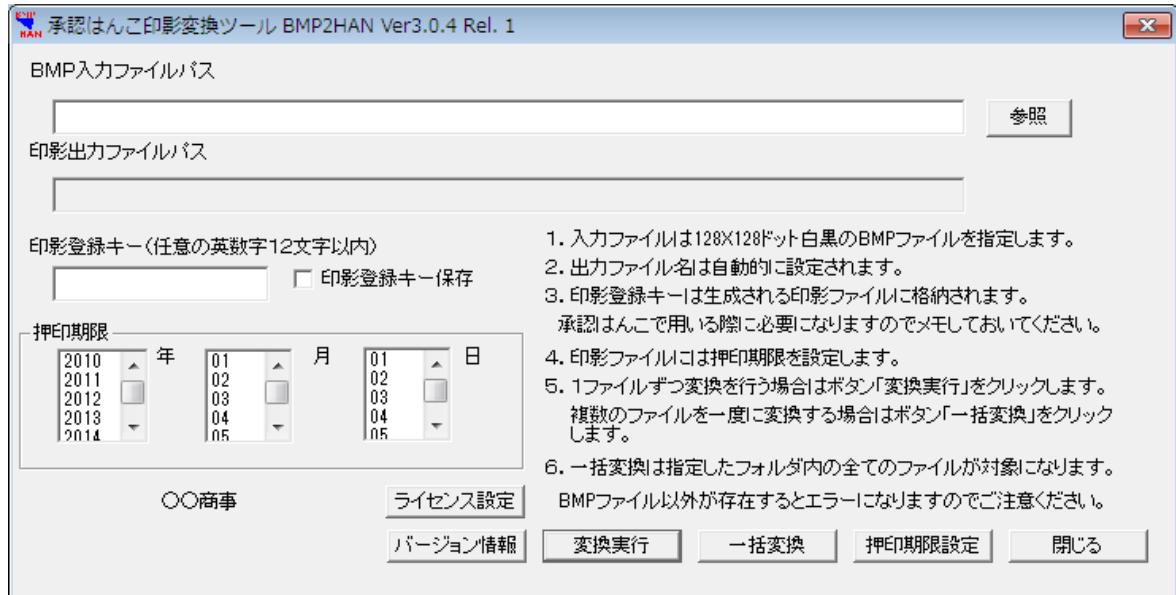
従って、リスト中の表示順番を変更したい場合は、インデックスファイルの MAIN セクションをメモ帳などで編集すれば、表示順番を買えることができます。

例) 社外秘をリストの最後にする場合

[MAIN]
Number=4
Hanko0000=鈴木(犬足跡)
Hanko0003=社外秘
Hanko0002=鈴木
Hanko0001=鈴木(犬承認印)

Appendix A 承認はんこ 印影ファイル変換ツールのご案内

承認はんこ 企業ライセンスご購入のユーザは承認はんこ 印影ファイル変換ツール bmp2han を使って印影ファイルを作成することができます。



印影ファイル変換ツール bmp2han の操作方法については印影ファイル変換ツール bmp2han ユーザーズガイドをご覧ください。

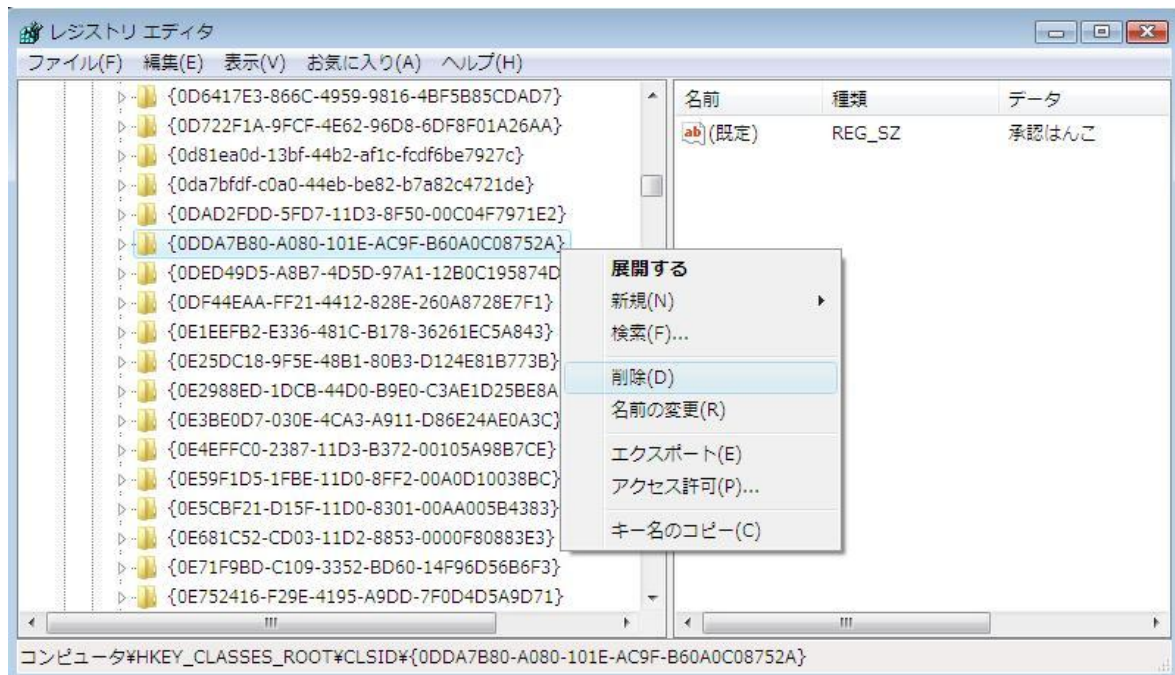
承認はんこ印影変換ツール bmp2han は、次のサイトからダウンロードしてください。

http://www.tororokonbu.jp/download_bmp2han.html

Appendix B. レジストリに登録される承認はんこオブジェクト

承認はんこをインストールするとレジストリに次の2つが登録されます。
なお、アンインストールの起動によって自動的に削除されます。

- ① HKEY_CLASS_ROOT¥CLSID¥{0DDA7B80-A080-101E-AC9F-B60A0C08752A}
- ② HKEY_CLASS_ROOT¥Shank. Document



C-1. レジストリエディタ

レジストリの内容を確認するにはレジストリエディタ(regedit.exe)を用います。

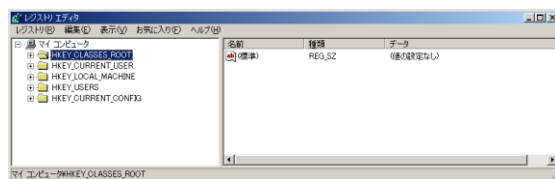


図 C-1 レジストリエディタを起動する

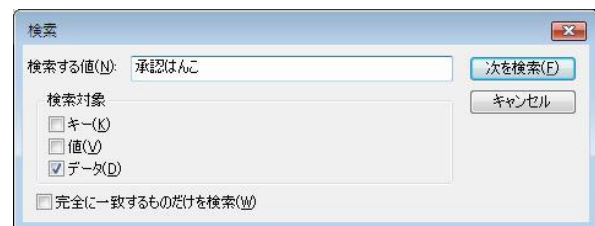


図 C-2 「承認はんこ」を検索する

手順0) 管理権限のあるユーザで Windows にログインします。

手順1) レジストリエディタ(regedit.exe)を起動します。(図 C-1)

スタートボタン → 「ファイル名を指定して実行」を選択し、regedit と入力し、OK ボタンをクリックします。レジストリエディタが起動されます。

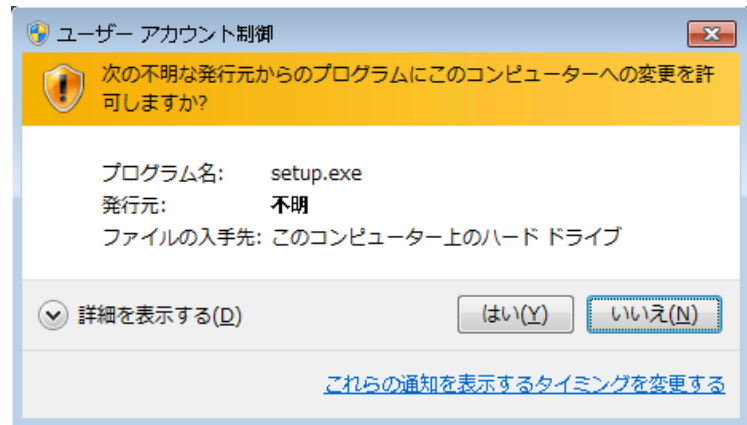
Appendix C. セットアップツールに付加されているデジタル証明書について

承認はんこのインストーラ setup.exe には グローバルサイン社発行のとろろこんぶシステム工房 代表 小野寺健一(Kenichi Onodera) のデジタル証明書が付加されています。

パソコンにグローバルサイン社のルート証明書がインストールされていない場合はインストーラ実行時に次のメッセージが表示されます。

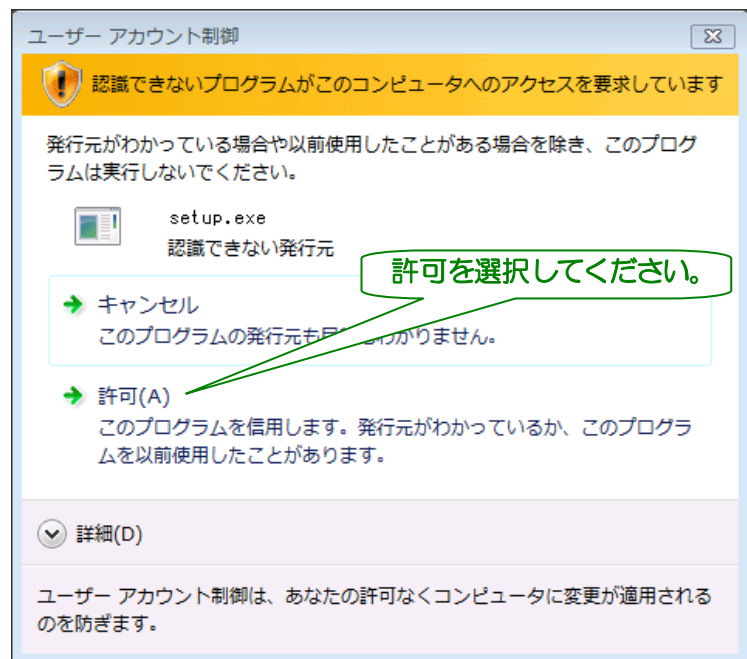
【Windows 7 の場合】

右図の表示が出ますのでボタン「はい」をクリックしてください。



【Windows Vista の場合】

「認識できないプログラムがこのコンピューターへのアクセスを要求しています」と表示されますので、「許可 (A)」を選択してください。



パソコンにインストールされているルート証明書はインターネットエクスプローラのオプションで確認することができます。

おわり

とろろこんぶシステム工房